

平成 28 年度  
事業報告書



社会福祉法人 広寿会

平成 28 年度  
社会福祉法人広寿会 事業報告書  
目次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 1. 法人部門.....                   | 4  |
| 【運営理念】 .....                   | 4  |
| 【基本方針】 .....                   | 4  |
| 〈ひろた職員心得〉 .....                | 4  |
| 【平成 28 年度目標の評価】 .....          | 5  |
| 〔1〕 法人の概要 .....                | 6  |
| 〔2〕 役員の状況 .....                | 7  |
| 〔3〕 平成 28 年度理事会開催状況.....       | 7  |
| 〔4〕 平成 28 年度評議員会開催状況.....      | 8  |
| 〔5〕 平成 28 年度評議員選任委員会開催状況 ..... | 8  |
| 〔6〕 平成 28 年度役員等の研修参加状況.....    | 9  |
| 〔7〕 職員の状況 .....                | 9  |
| 〔8〕 運営組織図 .....                | 10 |
| 2. 施設部門.....                   | 11 |
| 【平成 28 年度目標の評価】 .....          | 11 |
| 〔1〕 施設部門の状況.....               | 12 |
| (1) 施設の種類 .....                | 12 |
| (2) 運営状況（利用状況） .....           | 12 |
| (3) 利用者の状況.....                | 12 |
| 〔2〕 事業内容.....                  | 13 |
| (1) ユニットの状況 .....              | 13 |
| (2) 行事報告 .....                 | 14 |
| 〔3〕 委員会 .....                  | 16 |
| (1) リーダー会 .....                | 17 |
| (2) サブリーダー会 .....              | 17 |
| (3) 排泄委員会 .....                | 17 |
| (4) 介護力向上委員会 .....             | 18 |
| (5) ユニット会議.....                | 19 |
| (6) 事故防止委員会 .....              | 20 |
| (7) 身体拘束廃止委員会 .....            | 21 |
| (8) 褥瘡予防委員会 .....              | 22 |
| (9) 感染予防対策委員会 .....            | 22 |
| (10) 医療安全管理委員会 .....           | 22 |
| (11) 苦情検討委員会 .....             | 23 |

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 〔4〕 その他の会議 .....                 | 23 |
| (1) 第三者委員会 .....                 | 23 |
| (2) 利用者相談会「いどばた会議」 .....         | 24 |
| (3) 家族の会 .....                   | 24 |
| 〔5〕 その他の事業 .....                 | 25 |
| (1) 介護ロボット導入 .....               | 25 |
| 3. 在 宅 部 門 .....                 | 26 |
| 〔1〕 指定居宅介護支援事業所ひろた .....         | 26 |
| 【平成 28 年度目標の評価】 .....            | 26 |
| (1) 運営状況 .....                   | 26 |
| (2) 事業内容 .....                   | 27 |
| (3) 苦情受付 .....                   | 28 |
| (4) 地域連絡会 .....                  | 28 |
| 〔2〕 たちばなの家じゃんけんぼん .....          | 28 |
| 【平成 28 年度目標の評価】 .....            | 28 |
| (1) 運営状況 .....                   | 29 |
| (2) 事業内容 .....                   | 30 |
| (3) 事故報告 .....                   | 32 |
| (4) 防災訓練 .....                   | 32 |
| (5) 苦情受付 .....                   | 33 |
| (6) 運営推進会議 .....                 | 33 |
| (7) 在宅ケア委員会 .....                | 33 |
| 〔3〕 砥部町デイサービスセンター（砥部町委託事業） ..... | 34 |
| 【平成 28 年度目標の評価】 .....            | 34 |
| (1) 運営状況 .....                   | 34 |
| (2) 事業内容 .....                   | 36 |
| (3) 事故報告 .....                   | 38 |
| (4) 苦情受付 .....                   | 39 |
| (5) 在宅ケア委員会 .....                | 39 |
| 〔4〕 砥部町地域支援事業（砥部町委託事業） .....     | 40 |
| (1) 転倒予防教室 .....                 | 40 |
| (2) 認知症予防教室 .....                | 40 |
| (3) 地域住民グループ支援事業 .....           | 41 |
| (4) いきいき見守り配食サービス .....          | 41 |
| 〔5〕 支援ハウス（砥部町委託事業） .....         | 41 |
| (1) 運営状況 .....                   | 41 |
| (2) 行事報告 .....                   | 42 |
| 4. 会 議 等 .....                   | 42 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| 〔1〕 運営会 .....      | 42 |
| 〔2〕 職員会 .....      | 43 |
| 〔3〕 広報委員会 .....    | 43 |
| 〔4〕 防災委員会 .....    | 44 |
| 〔5〕 給食委員会 .....    | 45 |
| 5. 研 修 等.....      | 48 |
| 〔1〕 施設実習等受入状況..... | 48 |
| 〔2〕 施設内研修 .....    | 49 |

# 1. 法人部門

---

## 【運営理念】

「ノーマライゼーションの理念を大切に」

- 1 自立支援〈できるだけ自立した生活の支援〉
- 2 自己決定〈できるかぎり本人による選択・決定〉
- 3 権利擁護〈いつの場合も個人の権利を守る〉

## 【基本方針】

「一人ひとりの暮らしを支えるケア」を目指して

- 1 利用者一人ひとりをみつめ、最期まで尊厳ある生活の実現
- 2 利用者の人権、プライバシーの保護
- 3 在宅高齢者の生活支援、QOLの向上
- 4 保健・医療・福祉の連携を強め、地域の福祉ニーズに応える
- 5 研修及び自己啓発等により職員の資質向上を図る

## 〈ひろた職員心得〉

今日も一日

1. さわやかな挨拶を交わします

2. 明るい笑顔で接します

3. 思いやりのある言葉で接します

4. 愛と真心を持って介護します

これらを胸に

働ける幸せに感謝します

## 【平成 28 年度目標の評価】

### (1) 利用者に笑顔で穏やかに暮らしていただけるよう、理念に基づいた個別ケアを行う

各事業所で新規の利用開始が多かった中、利用者や家族の想いを個々にくみ取り、丁寧なケアに努めるよう心掛けた。そして、初めて笑顔を見せてもらったとき、嫌がっていたリハビリに少し取り組んでもらえたとき、さらには経管栄養から経口で食事摂取ができるようになったとき等々、日々の関わりでその利用者の新たな一面や可能性をまのあたりにした場面では、介護する楽しさに加え、取り組んできた個別ケアに自信を持つきっかけとなり大きな達成感を得られた。

しかしながら、中には期待したほどの効果が表れなかった取り組みや体調の変化に気付けなかったケースもあり、今後の課題となっている。29 年度以降さらに専門的な知識やプロとしての意識を養う一方で、これまでの成果や反省をしっかりと再検証して、理念に磨きをかけたい。

### (2) 業務の見直し及び時間管理能力を向上させ、効率的人員配置の実現を目指す

思うような職員採用ができない中であって、28 年度は外部講師を招き、副主任以上を対象に時間管理の研修を行い、限られた時間を如何に有効に使うかを学んだ。職員の不足も様々な工夫や心の持ち方、そしてチームワークによってかなり克服できるのだと気付かされた。

日頃から事業所ごとに業務の効率化を図ろうといろいろ試みてはいるものの、十分とは言いがたい。事業所の垣根を越え、法人全体で業務の共通化や省力化を検討していくことで可能となるものもあり、29 年度以降着手したいと考えている。

また、29 年度からは職員の成長や適性を見ながら定期的な人事異動で職場のマンネリ化を防ぐと共に、事業所間での連携や競争意識を高め、全体のレベルアップを図っていきたい。

### (3) 地域住民、行政と連携し、平成 30 年度の小規模多機能居宅事業所の開設を目指す

法人の活動として「住み慣れた地域で暮らし続けていける支援」を目指しているものの、現実には理想と大きくかけ離れている。特養ひろたでは、4 床のショートステイを日常的に 14 人（平成 29 年 3 月実績）が利用しており、利用調整に苦心するも結果として断らざるを得ない場合も多い。入居待機者を広田地区だけに限って見ても 15 人（平成 29 年 3 月現在）あり、30 床しかない特養ひろたに入居できる可能性は必ずしも高いとは言えない。

この現状をどうにかしたいと、広田地区での小規模多機能居宅事業所開設を目指しているが、具体的な計画には至っていない。今一度、利用者や家族のニーズ、事業運営の見直し等を精査すると共に、地域や行政と協働してこの課題解決に向けた方向性を見出したい。

### (4) 法人と職員が共に成長し、やりがいを持てる組織を実現できるよう、成長支援制度の円滑な運用を目指す

28 年度から一部運用が始まった法人の成長支援制度では、職種や役職レベルごとに法人

が求める人材や技能を明文化した。これに照らして職員一人ひとりの現状をチェックし、そこから見えた課題を基に短期・中期の個人目標を職員と上司が話し合っで設定し、定期面談による成長確認をスタートさせた。29年度以降も継続していき、職員一人ひとりが理想として掲げた職業人に近づけるよう、しっかりと支援していきたい。

また、正規職員への積極的な転換を図る取り組みとして、28年度から正規職員試験を年2回定期実施することとし、28年度は4人が合格した。短時間勤務者についても、個人の事情を可能な限り考慮して勤務時間の調整をする等、長く働ける職場づくりに向けて積極的な取り組みを進めた。

#### (5) 安定した経営基盤を築くための収支の見直しを行う

特養ひろたの収入が頭打ちの状態となっている中、たちばなの家の経営立て直しに向けて所属職員を中心に一丸となって取り組んだ。たちばなの家は、27年度の全体稼働（通所介護＋介護予防）が36.8%にまで落ち込み、経営危機に直面したが、28年度は56.8%まで回復した。しかし、依然として厳しい状況下にあることに変わりはなく、さらなる営業努力を迫られている。

支出面においては、特養ひろたが開設から15年を経過したことで修繕費や備品の買い替え費用の大きな伸びが懸念され始めた。さらに、成長支援制度の柱の一つである新しい給与体系に29年度完全移行することで、一時的な人件費増も予想される。

29年度以降さらに職員一人ひとりがそれぞれの立場でムダをなくしていくよう常に意識し、費用対効果を見極めた適切な予算執行を肝に銘じておかなければならない。その上で、将来の事業展開等、中・長期の経営計画実現に向けて投資できる環境も整えていくよう努めていきたい。

### 〔1〕 法人の概要

1. 法人名                    社会福祉法人 広寿会
2. 所在地                   愛媛県伊予郡砥部町総津 405 番地
3. 法人の事業              ① 第1種社会福祉事業  
                                特別養護老人ホームの経営
- ② 第2種社会福祉事業  
                                (イ) 老人短期入所事業の経営  
                                (ロ) 老人デイサービスセンターの経営  
                                (ハ) 生活支援ハウスの経営
- ③ 公益事業  
                                居宅介護支援事業

## 〔2〕 役員 の 状 況

### 1. 構成 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

|       |     |                |
|-------|-----|----------------|
| 理 事   | 定 数 | 6 人 (現員 6 人)   |
| 監 事   | 定 数 | 2 人 (現員 2 人)   |
| 評 議 員 | 定 数 | 13 人 (現員 13 人) |

## 〔3〕 平成 28 年度 理事会 開催 状況

| 開催年月日<br>出席人数                               | 議 事 |  |
|---|-----|--|
| 平成 28 年 05 月 25 日<br>(理 事) 6 人<br>(監 事) 2 人 | 報告  | 第 1 号 特養ひろた開園 15 周年記念感謝祭について   |
|   | 議案  | 第 1 号 平成 27 年度事業報告の認定について<br>第 2 号 平成 27 年度決算報告の認定について<br>第 3 号 規程 (規則) の一部改正について  |
| 平成 28 年 11 月 30 日<br>(理 事) 4 人<br>(監 事) 1 人 | 報告  | 第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人及び老人福祉施設等指導監査等の実施について<br>第 3 号 介護報酬等の過年度返還について<br>第 4 号 平成 28 年度事業所別稼働状況について   |
|   | 議案  | 第 4 号 規程 (規則) の一部改正について<br>第 5 号 第三者委員の選考について  |
| 平成 28 年 12 月 19 日<br>(理 事) 6 人<br>(監 事) 2 人 | 議案  | 第 6 号 定款等の制定について   |
|   |     | 第 7 号 規程 (規則) の全部改正について  |
| 平成 29 年 02 月 06 日<br>(理 事) 6 人<br>(監 事) 2 人 | 報告  | 第 5 号 定款の認可について<br>第 6 号 平成 28 年度社会福祉法人及び老人福祉施設等指導監査の実施結果について<br>第 7 号 職員人事について  |
|   | 議案  | 第 8 号 評議員選任委員会の委員の選任等について<br>第 9 号 新評議員候補者の推薦について<br>第 10 号 規程の制定について  |
| 平成 29 年 03 月 28 日<br>(理 事) 5 人<br>(監 事) 2 人 | 報告  | 第 8 号 評議員選任委員会の審議結果について<br>第 9 号 正規職員試験の実施結果及び職員人事について<br>第 10 号 平成 28 年度事業所別稼働状況について  |
|   | 議案  | 第 11 号 平成 28 年度第一次補正予算 (案) の承認について<br>第 12 号 規程 (規則) の一部改正について<br>第 13 号 第三者委員の交代について<br>第 14 号 平成 29 年度事業計画 (案) の承認について<br>第 15 号 平成 29 年度予算 (案) の承認について<br>第 16 号 たちばなの家じゃんけんぼんの営業日の変更について |

#### 〔4〕平成28年度評議員会開催状況

| 開催年月日<br>出席人数                     | 議事 |  |
|-----------------------------------|----|--|
| 平成28年05月25日<br>(評議員)10人<br>(監事)2人 | 報告 | 第1号 特養ひろた開園15周年記念感謝祭について                     |
|                                   | 議案 | 第1号 平成27年度事業報告の認定について                        |
|                                   |    | 第2号 平成27年度決算報告の認定について<br>第3号 規程(規則)の一部改正について |
| 平成28年11月30日<br>(評議員)9人<br>(監事)1人  | 報告 | 第2号 平成28年度社会福祉法人及び老人福祉施設等指導監査等の実施について        |
|                                   |    | 第3号 介護報酬等の過年度返還について                          |
|                                   |    | 第4号 平成28年度事業所別稼働状況について                       |
|                                   | 議案 | 第4号 規程(規則)の一部改正について                          |
|                                   |    | 第5号 第三者委員の選考について                             |
| 平成28年12月19日<br>(評議員)8人<br>(監事)2人  | 議案 | 第6号 定款等の制定について                               |
|                                   |    | 第7号 規程(規則)の全部改正について                          |
| 平成29年02月06日<br>(評議員)9人<br>(監事)2人  | 報告 | 第5号 定款の認可について                                |
|                                   |    | 第6号 平成28年度社会福祉法人及び老人福祉施設等指導監査の実施結果について       |
|                                   |    | 第7号 職員人事について                                 |
|                                   | 議案 | 第8号 評議員選任委員会の委員の選任等について                      |
|                                   |    | 第9号 新評議員候補者の推薦について                           |
|                                   |    | 第10号 規程の制定について                               |
| 平成29年03月28日<br>(評議員)9人<br>(監事)2人  | 報告 | 第8号 評議員選任委員会の審議結果について                        |
|                                   |    | 第9号 正規職員試験の実施結果及び職員人事について                    |
|                                   |    | 第10号 平成28年度事業所別稼働状況について                      |
|                                   | 議案 | 第11号 平成28年度第一次補正予算(案)の承認について                 |
|                                   |    | 第12号 規程(規則)の一部改正について                         |
|                                   |    | 第13号 第三者委員の交代について                            |
|                                   |    | 第14号 平成29年度事業計画(案)の承認について                    |
|                                   |    | 第15号 平成29年度予算(案)の承認について                      |
| 第16号 たちばなの家じゃんけんぼんの営業日の変更について     |    |  |

#### 〔5〕平成28年度評議員選任委員会開催状況

| 開催年月日<br>出席人数           | 議事 |                |
|-------------------------|----|----------------|
| 平成29年02月14日<br>(選任委員)3人 | 議案 | 第1号 評議員の選任について |

〔6〕平成28年度役員等の研修参加状況

| 開催年月日       | 研修名                  | 主催者                 | 開催地                  | 参加人数 |
|-------------|----------------------|---------------------|----------------------|------|
| 平成28年06月28日 | 社会福祉法人制度改革<br>対応セミナー | 愛媛県社会福祉法人<br>経営者協議会 | 愛媛県総合社会福祉会館<br>(松山市) | 4    |
| 平成29年02月14日 | 社会福祉法人監事監査<br>研修会    | 日本公認会計士協会<br>四国会    | 愛媛県総合社会福祉会館<br>(松山市) | 1    |

〔7〕職員の状況

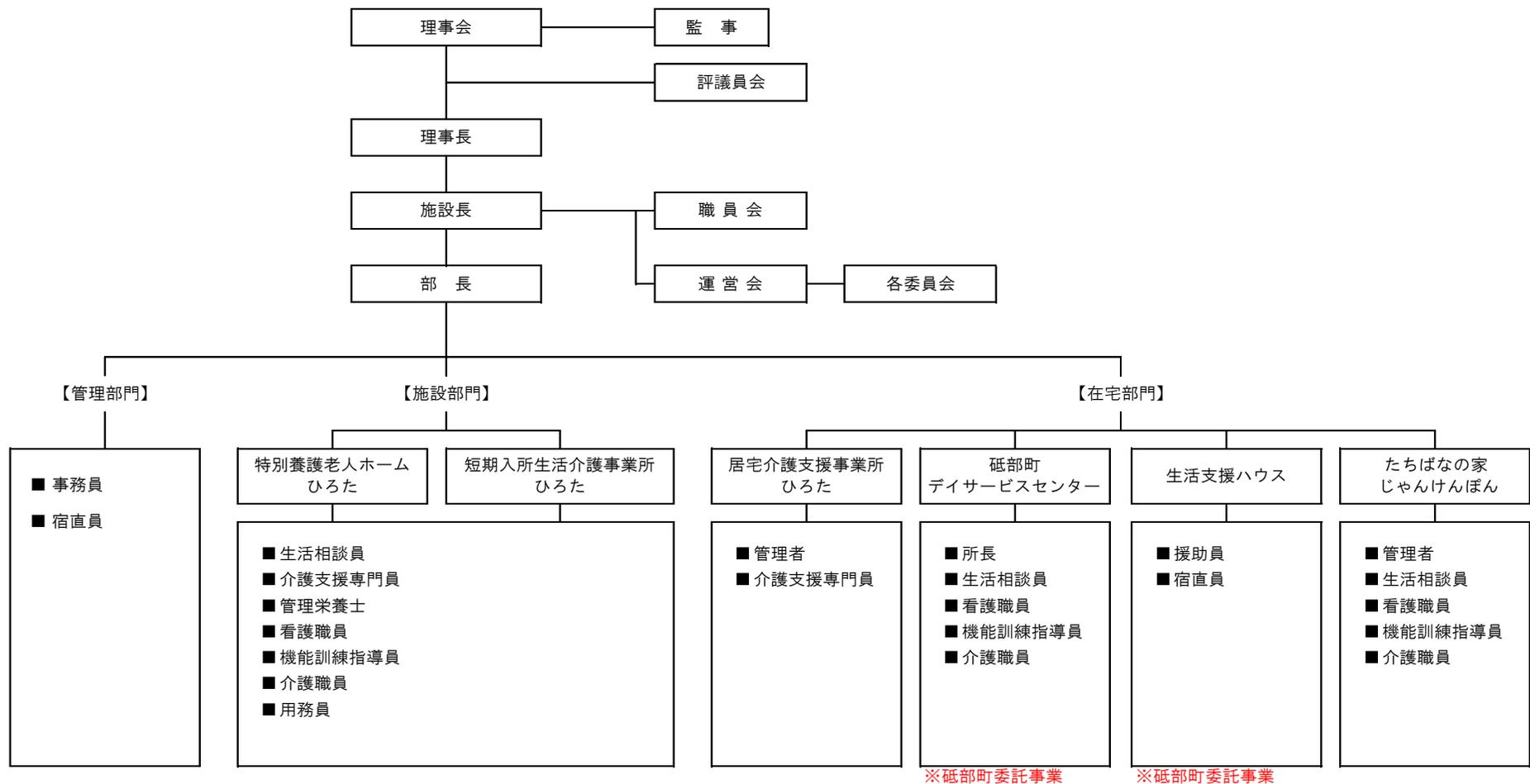
| 職種       | 人 数                  |                          |                         |
|----------|----------------------|--------------------------|-------------------------|
|          | 施設部門<br>(特養・短期入所・居宅) | 福祉センター部門<br>(砥部デイ・支援ハウス) | 立花部門<br>(たちばなの家じゃんけんぼん) |
| 施設長      | 1                    |                          |                         |
| 部長       | 1                    |                          |                         |
| デイサービス所長 | —                    | 《1》                      | —                       |
| 通所事業所管理者 | —                    | —                        | (1)                     |
| 居宅事業所管理者 | 1                    | —                        | —                       |
| 医 師      | 3                    | —                        | —                       |
| 作業療法士    | 1                    | 《1》                      | 《1》                     |
| マッサージ師   | 1                    |                          |                         |
| 歯科衛生士    | 1                    | —                        | —                       |
| 生活相談員    | 1                    | 1                        | 1 (1)                   |
| 看護職員     | 4 《1》                | 2                        | (1) 《1》                 |
| 介護職員     | 16 (2)               | 3 (1)                    | 3                       |
| 援助員      | —                    | 2                        | —                       |
| 介護支援専門員  | 1                    | —                        | —                       |
| 機能訓練指導員  | 1 (2) 《1》            | (2)                      | 1                       |
| 管理栄養士    | 1                    | —                        | —                       |
| 調理員 (委託) | —                    | —                        |                         |
| 事務員      | 2                    | 2                        | —                       |
| 宿直員 (委託) | —                    | —                        | —                       |
| 用務員      | 4 (2)                | —                        | —                       |
| 計 (実人員)  | 39                   | 10                       | 5                       |

※平成29年3月31日現在の拠点区分別職員配置状況

※ ( ) 書きは同拠点区分内、《 》書きは拠点区分を超えての兼務

※施設長および部長はの実人数は、施設部門に計上

〔8〕 運営組織図



## 2. 施設部門

---

### 【平成 28 年度目標の評価】

#### (1) 個々の利用者を見つめ、その人らしい生活の支援

28 年度は「その人らしい生活の支援」をテーマにケアを進め、中でも外出を楽しんでいただくために事前に聞き取りを行い企画した。利用者の希望を取り入れた内容で、年間を通して 4 回の外出が実施でき、笑顔あふれる企画となった。恒例になっている道後一泊旅行も行い、一緒に宿泊された家族からも良い思い出ができた嬉しい声が聞けた。

利用者の笑顔を引き出すためにも大切な、医療との連携にも努めた。よりおいしく食べること、そして最期まで口から食べる喜びを感じてもらうために歯科医師・歯科衛生士と連携し、口腔機能の維持・向上に努めた。新規入居された利用者のうち経管栄養を使用している方が、経口摂取することができるようになったことは大きな成果といえる。また、28 年度は、6 人の看取りを行った。家族を交えてカンファレンスを実施することで、本人・家族の望む看取りに近づけたのではないかと考える。

成長支援制度の導入により、職員個々の目標設定を行い、成長を促すことができた実感している。さらにマニュアルや介護の知識テキストの見直しを行い、研修を実施したことで、利用者の状態変化を察知する知識を深めることにつながった。

#### (2) 稼働率の向上とコストの適正化

多職種で利用者の心身状態の変化等のダブルチェックを行い、ケアの見直しを行うことが定着した。それにより、異状の早期発見・対応につなげることができ、年間入院日数が 27 年度に比べ 1/3 に減った。27 年度は手術や脳梗塞での入院が多くあったが、28 年度は尿路感染症や肺炎での入院で比較的短期間で退院することができたことから、稼働率 98% の目標達成ができた。また、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症の発症は 28 年度もなかった。

ヒヤリハット・事故件数は 15 件増えたが、医療機関を受診するケースは年々減っている。また、入院を要するケースは 27、28 年度共に 0 件となっている。

パットの使用コスト 10% 削減に関しては、排泄委員会を中心に 1 年間かけてケアの見直しを行い、14.7% の削減に成功した。これは、28 年度最大の成果で職員にとっても大きな自信になったといえる。下剤を使用する利用者ゼロを目標に、朝の水分ケア、トイレ誘導、食物繊維やオリゴ糖等の補助食品の使用により、下剤を使用する利用者が 8 人から 5 人まで減少している。今後は運動も取り入れて、より効果を高めていきたい。

29 年度の課題として、知識を現場に活かせる施設内研修を行い、職員のスキルアップにつなげる。細かなダブルチェックを多職種連携して行い、下剤の使用者ゼロを目指していきたい。また、機能訓練指導員との連携を図り、リハビリの充実も図っていききたいと考えている。

## 〔1〕施設部門の状況

### (1) 施設の種類

- ①特別養護老人ホーム（指定介護老人福祉施設） 定員 30人  
 ②老人短期入所事業所（指定短期入所生活介護事業） 定員 4人

### (2) 運営状況（利用状況）

#### 【指定介護老人福祉施設】

|        | 4月  | 5月   | 6月   | 7月   | 8月  | 9月  | 10月  | 11月 | 12月 | 1月   | 2月  | 3月  | 平均   |
|--------|-----|------|------|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|
| 平均介護度  | 4.0 | 4.0  | 3.9  | 3.7  | 3.7 | 3.9 | 3.9  | 4.0 | 4.0 | 4.0  | 4.0 | 4.0 | 3.9  |
| 稼働率(%) | 100 | 99.7 | 97.7 | 98.8 | 100 | 100 | 99.6 | 100 | 100 | 99.6 | 100 | 100 | 99.6 |

※ 27年度稼働率 98.9%（空床利用含）

#### 【短期入所生活介護事業所】

|        | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 平均    |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 利用件数   | 13    | 14    | 14    | 13    | 13    | 14    | 16    | 14    | 15    | 15    | 13    | 14    | 14.0  |
| 稼働率(%) | 123.3 | 118.5 | 123.3 | 125.8 | 127.4 | 124.2 | 122.6 | 117.5 | 101.6 | 106.5 | 109.8 | 107.3 | 117.3 |

※ 27年度稼働率 123.9%

※ 28年度全体（特養＋短期）稼働率 101.7%

27年度全体（特養＋短期）稼働率 101.8%

### (3) 利用者の状況

#### 【出身地別入居・退居状況】

| 市町／区分 | 保険者別入居者数 |    |    | 平成28年度中の異動状況 |   |   |    |   |   |
|-------|----------|----|----|--------------|---|---|----|---|---|
|       |          |    |    | 入居           |   |   | 退居 |   |   |
|       | 男        | 女  | 計  | 男            | 女 | 計 | 男  | 女 | 計 |
| 松山市   | 0        | 1  | 1  | 0            | 1 | 1 | 0  | 0 | 0 |
| 砥部町   | 7        | 14 | 21 | 2            | 3 | 5 | 1  | 4 | 5 |
| 内子町   | 3        | 4  | 7  | 1            | 1 | 2 | 0  | 1 | 1 |
| 今治市   | 0        | 1  | 1  | 0            | 1 | 1 | 0  | 0 | 0 |
| 伊予市   | 0        | 0  | 0  | 0            | 0 | 0 | 0  | 2 | 2 |
| 合計    | 10       | 20 | 30 | 3            | 6 | 9 | 1  | 7 | 8 |

単位：人

【年齢区分別構成状況】

平成 29 年 3 月 31 日現在

| 年齢区分        | 男 | 女 | 計  |
|-------------|---|---|----|
| 70 歳 ～ 74 歳 | 1 | 0 | 1  |
| 75 歳 ～ 79 歳 | 1 | 0 | 1  |
| 80 歳 ～ 84 歳 | 2 | 5 | 7  |
| 85 歳 ～ 89 歳 | 3 | 7 | 10 |
| 90 歳 ～ 94 歳 | 3 | 3 | 6  |
| 95 歳 以上     | 0 | 5 | 5  |

単位：人

【平均年齢等】

平成 29 年 3 月 31 日現在

| 項目   | 男    | 女    | 全体   |
|------|------|------|------|
| 平均年齢 | 85.8 | 89.0 | 87.9 |
| 最高齢  | 94   | 99   |      |
| 最年少  | 74   | 82   |      |

単位：歳

【要介護度別人数】

平成 29 年 3 月 31 日現在

| 要介護度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5  | 計  |
|------|---|---|---|---|----|----|
| 男    | 0 | 0 | 4 | 2 | 4  | 10 |
| 女    | 0 | 3 | 3 | 4 | 10 | 20 |
| 計    | 0 | 3 | 7 | 6 | 14 | 30 |

単位：人

【通院状況】

| 科 別  | 内科  | 皮膚科 | 眼科 | 精神科 | 整形外科 | 脳外科 | 婦人科 | 歯科 | 泌尿器科 |
|------|-----|-----|----|-----|------|-----|-----|----|------|
| 実人数  | 113 | 21  | 8  | 1   | 12   | 5   | 2   | 9  | 3    |
| 延べ人数 | 248 | 30  | 12 | 1   | 14   | 5   | 2   | 20 | 4    |

単位：人

【入院経過状況】

|       | 入院日数 | 入院期間                        | 入院原因            |
|-------|------|-----------------------------|-----------------|
| ケース.1 | 37 日 | H28 年 05 月 20 日 ～ 06 月 27 日 | 尿路感染症・肺炎        |
| ケース.2 | 7 日  | 06 月 07 日 ～ 06 月 15 日       | 尿路感染症・気管支肺炎・嘔吐症 |
| ケース.3 | 20 日 | 06 月 29 日 ～ 07 月 20 日       | 誤嚥性肺炎           |
| ケース.4 | 9 日  | 10 月 03 日 ～ 10 月 13 日       | 蜂窩織炎            |
| ケース.5 | 5 日  | H29 年 01 月 26 日 ～ 02 月 01 日 | 尿路感染症           |
| ケース.6 | 1 日  | 03 月 30 日 ～ 04 月 04 日       | 心不全・尿路感染症       |
| 計     | 79 日 |                             |                 |

※ 27 年度入院者数 17 人 延べ入院日数 282 日

※ 入退院日は入院日数に含めない

〔2〕 事業内容

(1) ユニットの状況

- ◆一丁目ユニット・・・男性：6 人 女性：9 人 平均年齢：88.1 歳 平均介護度：4.2  
職員数：5 人

28年度は1人の看取りを行った。ターミナル診断を受けてから3日での別れであったが、春には家族と一緒に100歳のお祝いができ、悔いのない看取りが行えた。また、新規利用者の受け入れでは、介護拒否もあり対応に苦慮したが、利用者の意思を尊重したケアを徹底することで、現在はほぼ改善している。



砥部動物園にて

ユニットでの行事は、春はお好み焼き作り、秋は利用者の希望を聞き、前半と後半に分けて外出をした。前半は外食を、後半は動物園に出かけた。

29年度も、日々の丁寧なケアと、笑顔が増えるような楽しい企画を両立していきたい。

◆三丁目ユニット・・・男性：4人 女性：11人 平均年齢：87.7歳 平均介護度：3.8  
職員数：4人

5人の利用者の看取りと新規の入居があった。看取りについては、家族を交えてのカンファレンスを行い、希望に添えるように取り組んだ。新規利用者については、環境の変化に配慮し、アセスメントを基に話し合いを重ね信頼関係を築けるよう支援した。入居後介護度が改善するケースもあり、利用者の機能向上につながったと考える。



奥道後劇場にて

行事は、前半と後半に分けて外出を行い、前半は奥道後劇場へ、後半は外食に出かけた。

29年度は、ユニットでの食事作りの回数を増やし、笑顔で過ごせる1年にしたい。

## (2) 行事報告

### 【全体行事等】

| 月  | 日  | 行事名               | 場所      |   |
|----|----|-------------------|---------|---|
| 04 | 24 | 15周年記念感謝祭         |         |   |
| 05 | 31 | 100歳お祝い           |         |   |
| 06 | 02 | お茶もみ              |         |  |
|    | 26 | 家族の会総会            |         |   |
|    | 27 | 手打ちうどん            |         |   |
|    | 27 | 家族の会(予備日)         |         |   |
| 07 | 15 | 防災訓練              |         |   |
| 08 | 04 | しあわせの集い           | 松山国際ホテル |  |
|    | 06 | 居酒屋               |         |   |
|    | 23 | 広田保育所園児と一緒にそうめん流し | 特養ピロティ  |   |
| 09 | 06 | 実習生とのカラオケ         |         |   |
| 10 | 07 | 秋刀魚の会             |         |   |
|    | 08 | 物故者を偲ぶ会           |         |   |
|    | 26 | 防災訓練              |         |   |

|    |                      |  |       |   |
|----|----------------------|--|-------|---|
| 11 | 11<br>13<br>24<br>27 | 広田保育所交流運動会<br>家族の会 大掃除・いもたき会<br>回転寿司<br>愛媛ひばり同好会来所 | 広田保育所 |  |
| 12 | 23<br>24<br>28       | パン作り<br>クリスマスケーキ作り<br>餅つき                          |       |   |
| 01 | 01                   | 年賀式  |       |   |
| 02 | 03<br>14             | 節分豆まき<br>バレンタインデーチョコ作り                             |       |   |
| 03 | 21<br>22             | 道後一泊旅行   | 道後友輪荘 |  |

### 【地域・ボランティア交流】

| 月  | 日                                | 活動内容  | 団体および個人名   |   |
|----|----------------------------------|---|--|---|
| 04 | 04<br>07<br>15                   | 散髪<br>おはなしかい<br>駄菓子屋さん  | 髪切りクラブ<br>砥部町立図書館<br>橋本商店                                  |   |
| 05 | 30                               | 散髪  | 髪切りクラブ   |   |
| 06 | 04<br>10<br>16                   | おはなしかい<br>駄菓子屋<br>独居友の会 総会                                    | 砥部町立図書館・広田保育所<br>橋本商店<br>独居友の会                             |   |
| 08 | 01<br>04<br>06<br>13<br>23<br>25 | 散髪<br>おはなしかい<br>ひろた七夕まつり<br>総津地区 盆踊り<br>そうめん流し<br>多居谷地区介護予防教室 | 髪切りクラブ<br>砥部町立図書館<br><br>広田保育所<br>砥部町介護福祉課                 |  |
| 09 | 15<br>16<br>16<br>18<br>29       | 砥部中学校職場体験学習<br>仙波地区介護予防教室<br>広田小学校 運動会<br>白寿表彰<br>大内野地区介護予防教室 | 砥部町立砥部中学校<br><br>砥部町介護福祉課<br>広田小学校<br>砥部町介護福祉課<br>砥部町介護福祉課 |  |
| 10 | 03<br>06<br>12<br>20<br>23       | 散髪<br>おはなしかい<br>中野川地区介護予防教室<br>広田保育所 お神輿来所<br>地方祭             | 髪切りクラブ<br>砥部町立図書館・広田保育所<br>砥部町介護福祉課<br>広田保育所               |  |

|    |    |                |               |   |
|----|----|----------------|---------------|---|
|    | 26 | 独居友の会 カレーを食べる会 | 独居友の会         |   |
|    | 27 | 高市地区介護予防教室     | 砥部町介護福祉課      |   |
|    | 30 | ひろたふるさとフェスタ    |               |   |
| 11 | 17 | 玉谷地区介護予防教室     | 砥部町介護福祉課      |   |
|    | 22 | 砥部町老人クラブ 施設訪問  | 砥部町老人クラブ      |   |
|    | 29 | 満穂地区介護予防教室     | 砥部町介護福祉課      |   |
| 12 | 01 | おはなしかい         | 砥部町立図書館・広田保育所 |   |
|    | 05 | 散髪             | 髪切りクラブ        |   |
|    | 07 | 独居友の会 施設訪問     | 独居友の会         |   |
|    | 15 | 総津地区介護予防教室     | 砥部町介護福祉課      |   |
| 02 | 02 | おはなしかい         | 砥部町立図書館・広田保育所 |  |
|    | 05 | 広田小学校学習発表会     | 広田小学校         |   |
|    | 06 | 散髪             | 髪切りクラブ        |   |
|    | 23 | 玉谷小学校 交流会      | 玉谷小学校         |   |
| 03 | 12 | 広田地区芸能発表会      |               |   |
|    | 19 | 玉谷小学校閉校式       | 玉谷小学校         |   |
|    | 23 | 広田小学校卒業式       | 広田小学校         |   |

### 〔3〕委員会

#### 【委員会の種類と構成】

利用者の生活の質の向上、健康管理やケアの方法等について、関係職員で構成する会議及び委員会です。専門的に分析・検討し、方針決定する。

| 職名等<br>委員会等の名称 | 施設長 | 部長 | 生活相談員 | 看護主任 | 介護主任 | 管理栄養士 | 機能訓練指導員 | 介護支援専門員 | ユニットリーダー | ユニットサブリーダー | ユニット職員 | その他関係職員 |
|----------------|-----|----|-------|------|------|-------|---------|---------|----------|------------|--------|---------|
| (1) リーダー会      | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     |         | ●       | ●        |            |        |         |
| (2) サブリーダー会    | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    |       |         |         |          | ●          |        |         |
| (3) 排泄委員会      | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    |       |         |         |          | ●          |        | ●       |
| (4) 介護力向上委員会   | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     | ●       | ●       | ●        |            |        |         |
| (5) ユニット会議     |     | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     | ●       | ●       | ●        | ●          | ●      |         |
| (6) 事故防止委員会    | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     | ●       | ●       | ●        | ●          | ●      |         |
| (7) 身体拘束廃止委員会  |     | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     | ●       | ●       | ●        | ●          | ●      |         |
| (8) 褥瘡予防委員会    | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     |         | ●       | ●        |            |        |         |
| (9) 感染予防対策委員会  | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     |         | ●       | ●        |            |        |         |
| (10) 医療安全管理委員会 | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     |         | ●       | ●        |            |        |         |
| (11) 苦情検討委員会   | ●   | ●  | ●     | ●    | ●    | ●     |         | ●       | ●        |            |        | ●       |

(注) 「その他関係職員」とは、在宅部門や管理部門職員で、協議事案に直接または間接的に関係する職員

### (1) リーダー会

(開催日) 毎月最終水曜日

(主な協議事項) ユニット報告、業務連絡、困難なケースの検討、ケアの方向性・確認

| 開催日         | 内容  |
|-------------|---|
| H28. 04. 27 | ユニットケア存続について 介護記録システムバージョン更新                    |
| 05. 25      | 看護の勤務時間について 服薬ミスについて 理事会報告                      |
| 06. 30      | 家族の面会時の対応について 食事中の事故について                        |
| 07. 27      | 監査準備について 指示系統の統一化について 移動・移乗介助リフトの充電について         |
| 08. 31      | ユニットミーティング運営について 家具の耐震対策 書類の様式統一                |
| 09. 28      | 朝礼時間検討 新規ショートステイ利用者の対応方法<br>ショートステイ利用者の受け入れについて |
| 10. 26      | 新規利用者の物品確認について 利用者間の人間関係と転倒事故検討                 |
| 11. 25      | 新規利用者の褥瘡について 公用車の車両点検について                       |
| 12. 28      | 年末年始の面会時の対応 ショートステイ利用者の記録シートについて                |
| H29. 01. 25 | 感染予防 29年度予算                                     |
| 02. 22      | 介護ロボット導入 おやつ、ジュース代                              |
| 03. 24      | 事故検討 新人職員 事業報告                                  |

### (2) サブリーダー会

(開催日) 毎月第3月曜日

(主な協議事項) 事故防止対策、ケース検討、ケアの方向性・確認

| 開催日         | 内容                              |
|-------------|---------------------------------|
| H28. 04. 18 | 事故検討(内出血) 利用者の食事・おやつの検討         |
| 05. 23      | 事故検討(圧迫骨折)                      |
| 06. 20      | 事故検討(転倒)                        |
| 07. 18      | 事故検討(転倒、服薬ミス) 利用者の性的発言について対応の検討 |
| 08. 22      | 事故検討(皮膚剥離)                      |
| 09. 19      | 事故検討(転倒)                        |
| 10. 17      | 事故検討(転倒・転落・異食) 職員の指導方法          |
| 11. 21      | 事故検討(転倒・転落・異食) 職員の指導方法          |
| 12. 19      | 事故検討(異食)                        |
| H29. 01. 17 | 事故検討(内出血・皮膚剥離) 利用者同士の関係性について    |
| 02. 16      | 事故防止対策検討(環境整備)                  |
| 03. 24      | リーダー会と合同開催                      |

### (3) 排泄委員会

(目標) 排泄アセスメントを行い、パット使用の適正化を図り、コスト10%削減する。

下剤を使用している利用者がゼロになるよう自然排便の取り組みを行う。

(開催日) 毎月第3月曜日

(主な議題) 排泄アセスメント・パットの見直し

| 月日          | 内容          | 月日          | 内容          |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| H28. 04. 18 | 目標説明        | 10. 17      | 利用者3人の排泄見直し |
| 05. 23      | 利用者4人の排泄見直し | 11. 21      | 利用者3人の排泄見直し |
| 06. 20      | 利用者4人の排泄見直し | 12. 19      | 利用者2人の排泄見直し |
| 07. 18      | 利用者4人の排泄見直し | H29. 01. 17 | 利用者3人の排泄見直し |
| 08. 22      | 利用者4人の排泄見直し | 02. 16      | 利用者2人の排泄見直し |
| 09. 19      | 利用者4人の排泄見直し |             |             |

#### 《振り返りと目標》

毎月2～4人の利用者のアセスメントを実施。疾患、薬剤、水分量、排尿回数や尿量の測定等の分析を行い、尿失禁のタイプを割出し、トイレ誘導の時間や適切なパットの選定を行った。また、ファイバーやオリゴ糖等を使用することにより、便秘が改善され下剤を使用している利用者が8人から5人に減少した。コスト面では、パットの使用量が減った分を、ファイバーやオリゴ糖の購入予算に充てることができた。

29年度は、機能的尿失禁の症状がある利用者の排泄ケアに取り組んで行く。また、下剤の使用者ゼロの取り組みも引き続き、多職種連携して行っていく。

#### (4) 介護力向上委員会

(目標) 困難なケースを多職種で話し合い、ケアの方針を検討する。

(開催日) 毎月第4火曜日

(主な協議事項) 個別のケース検討・困難なケースの検討

| 開催日         | 内容  |
|-------------|---|
| H28. 04. 27 | 摂食が困難な利用者の対応方法 腰椎圧迫骨折利用者への対応・介助方法                     |
| 05. 25      | 口腔リハビリについて 病院受診について                                   |
| 06. 30      | ターミナルケア   |
| 07. 27      | ターミナルケア   |
| 08. 31      | 食事が摂りにくい利用者の対応方法                                      |
| 09. 28      | 糖尿病の利用者の対応方法の検討<br>BPSD(認知症による行動や心理の症状)が悪化した利用者の観察と検討 |
| 10. 26      | 利用者の対人関係について センサーマットの使用について 車椅子の購入                    |
| 11. 25      | 摂食が困難な利用者の対応方法 ブリストルスケール(便の性状分析)について                  |
| 12. 28      | ホットパック使用 臀部の状態が悪い利用者についてのケア方法                         |
| H29. 01. 25 | 入浴介助方法 ポジショニングについて 栄養補助食品の提供方法<br>ターミナルケア             |
| 02. 22      | 利用者の状態変化に伴うケア変更の見直し                                   |
| 03. 24      | 認知症のない利用者への対応方法                                       |

《振り返りと目標》

「個々の利用者を見つめ、その人らしい生活の支援」を目標に、ユニット単位では対応が困難なケースを中心に検討を行った。特に28年度はターミナル診断を受けた利用者が多く、より個別性を求められる課題に対して多職種で検討が行えた。

また、利用者の入退居に伴い、新たな人間関係の構築に対する議題が多く上がった。環境が変わってもその人らしい生活を送ることができるよう、ダブルチェックを丁寧に行い、支援していきたい。難しい課題であっても、多職種での検討を行うことにより、よりよいケアが提供できるようにしたい。

**(5) ユニット会議**

ケアの方向性の検討・確認 委員会報告を行う。

(主な協議事項) ケース検討 リハビリ方法 褥瘡予防 身体拘束廃止

各委員会報告 栄養ケアマネジメント ヒヤリハット・事故報告検討

**【一丁目】**

| 月日        | 追加議題                                      | 月日        | 追加議題                                    |
|-----------|---|-----------|---|
| H28.04.19 | 利用者・職員に対する声掛けの仕方                          | 10.25     | モーニングケアの徹底                              |
| 05.18     | 利用者間の対人関係への対応の仕方                          | 11.22     | 感染予防                                    |
| 06.23     | リビングの掃除の徹底                                | 12.24     | 感染予防                                    |
| 07.21     | デスカンファレンス<br>新規利用者のケア検討                   | H29.01.24 | 居室の温度管理                                 |
| 08.26     | 総合記録シートの記入漏れ防止<br>デスカンファレンス<br>新規利用者のケア検討 | 02.18     | 利用者・職員に対する声掛けの仕方                        |
| 09.27     | 環境整備の改善徹底                                 | 03.20     | チューブ抜去の医療事故検討<br>各利用者担当決め<br>介護ロボット導入説明 |

**【三丁目】**

| 月日        | 追加議題                    | 月日        | 追加議題                     |
|-----------|-------------------------|-----------|--------------------------|
| H28.04.22 | 利用者・職員に対する声掛けの仕方        | 10.25     | 新規利用者のケア検討<br>モーニングケアの徹底 |
| 05.19     | デスカンファレンス               | 11.17     | 感染予防                     |
| 06.22     | 新規利用者のケア検討              | 12.27     | 感染予防                     |
| 07.19     | デスカンファレンス<br>新規利用者のケア検討 | H29.01.19 | 居室の温度管理                  |
| 08.25     | 総合記録シートの記入漏れ防止          | 02.21     | デスカンファレンス<br>新規利用者のケア検討  |
| 09.26     | デスカンファレンス               | 03.23     | 利用者の担当決め<br>介護ロボット導入説明   |

## (6) 事故防止委員会

毎週各ユニットで事故分析を行い、困難なケースに関してはサブリーダー会で分析及び改善策を再検討する。

### ① 件数

事故報告書・・・85件

- ≪危険度2≫ … 処置や治療は行わなかったが、バイタルサイン・観察は継続的に必要 66件  
 ≪危険度3≫ … 簡単な処置や治療を要した(消毒・湿布・皮膚剥離・鎮痛剤の服用) 18件  
 ≪危険度4≫ … 濃厚な処置や治療を要した(骨折・縫合・入院等) 1件

|         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 一丁目     | 1  | 2  | 4  | 3  | 6  | 8  | 3   | 3   | 0   | 1  | 8  | 6  | 45 |
| 三丁目     | 2  | 2  | 4  | 4  | 4  | 1  | 1   | 1   | 1   | 2  | 2  | 4  | 28 |
| ショートステイ | 0  | 1  | 0  | 1  | 3  | 1  | 2   | 1   | 1   | 0  | 1  | 1  | 12 |
| 合計      | 3  | 5  | 8  | 8  | 13 | 10 | 6   | 5   | 2   | 3  | 11 | 11 | 85 |

ヒヤリハット報告書・・・42件

- ≪危険度0≫ … 事故を未然に防ぐことができた 17件  
 ≪危険度1≫ … 事故を未然に防ぐことはできなかったが、バイタルサインを含め異状は確認されなかった 25件

|         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 一丁目     | 2  | 3  | 2  | 1  | 1  | 0  | 0   | 2   | 0   | 4  | 0  | 2  | 17 |
| 三丁目     | 0  | 1  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1   | 0   | 3   | 0  | 2  | 1  | 11 |
| ショートステイ | 1  | 2  | 2  | 3  | 0  | 2  | 0   | 3   | 0   | 0  | 1  | 0  | 14 |
| 合計      | 3  | 6  | 5  | 5  | 1  | 3  | 1   | 5   | 3   | 4  | 3  | 3  | 42 |

### ② 医療機関へ受診したもの・・・1件

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| ケース.1 | トイレ誘導時、座り直しを行った際に第12胸椎圧迫骨折 |
|-------|----------------------------|

### ③ 発生場所

| 居室    | リビング  | トイレ  | 脱衣所  | その他  |
|-------|-------|------|------|------|
| 58.3% | 26.8% | 4.8% | 2.4% | 7.7% |

### ④ 内容

| 内出血   | 転倒      |        |        | 医療事故 | 皮膚剥離 | 介助中   | その他   |
|-------|---------|--------|--------|------|------|-------|-------|
|       | 14.2%   |        |        |      |      |       |       |
|       | 立った姿勢から | 歩行中    | その他    |      |      |       |       |
| 19.7% | (2.4%)  | (3.9%) | (7.9%) | 7.8% | 5.5% | 10.2% | 42.6% |

## ⑤ 件数の推移

| 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 226 件    | 139 件    | 91 件     | 112 件    | 127 件    |

## ⑥ 分析

27 年度と比較すると、報告書の件数が全体で 15 件増加している。場所としては、居室での発生率が全体の半数以上となっている。目の届きにくい場所ということもあり、転倒や床に降りているところを発見するケースが増加傾向にある。事故内容は内出血に関する事故が多く、内訳は、自分で身体を動かした際にベッド柵に当たり内出血したものを発見したケースとショートステイ利用者のケースも多くあった。対策として、ベッド柵の保護等の環境整備を実施した。次いで転倒事故が多く、下剤使用時の不快感による認知症状の悪化や一人では十分に動けない利用者が動いて転倒するケースが 10 件あった。また、28 年度は多くの薬を服用している新規利用者が多く、心身の状態や環境の変化に応じて調整が必要であった。入居後の一か月間は細やかな情報収集や、アセスメントシートの見直しを行い、情報の共有、ケアの検討を行った。服薬調整は事故にもつながる恐れがあるため、医療機関とも連携し細やかな対応を行った。

重大事故は 28 年度 1 件発生した。トイレ誘導時に座り直しをした際に痛みの訴えがあり、受診の結果第 12 胸椎圧迫骨折の診断であった。骨粗鬆症のある利用者の介助方法等を再検討し再発防止の対策を行った。

職員介助時に発生した事故（転倒、皮膚剥離等）については、介護主任が、対応した職員に情報の聞き取りを行い、介助方法の確認や見直しの指導を行った。

27 年度に比べると事故件数は増加しているが、事故による入院は 2 年連続発生していない。平均介護度が 4.1 から 3.9 に下がり、自分で行動できる利用者が増加している。そのため、転倒・転落事故のリスクも高くなっている。水分ケアにより覚醒状態を改善し、利用者一人ひとりの身体機能にあった環境整備、機能訓練を取り入れていくことが必要と感じる。

## （7）身体拘束廃止委員会

（目標）身体拘束のないケアを行う。

| 開催日         | 追加議題  |
|-------------|---|
| H28. 06. 23 | センサーマット使用者の状況                                   |
| 09. 28      | センサーマット使用者の状況                                   |
| 12. 28      | センサーマット使用者の状況 新規ショートステイ利用者の対応方法<br>T 氏のベッド柵について |
| H29. 03. 24 | センサーマット使用者の状況 新規入居者について                         |

《振り返りと目標》

28 年度は身体拘束を行うケースはなかったが、環境や体調の変化から不穏になるケースがあり、事故が起きないように環境整備を行い、センサーマットを使用する等の対応策を講じた。事故防止の目的からとすれば拘束になりかねないケースもあるため、今後も検討を重ねていきたい。

## (8) 褥瘡予防委員会

(目標) 褥瘡予防と早期発見、対応を行う。

| 開催日         | 追加議題   |
|-------------|--|
| H28. 05. 25 | ハイリスク者の抽出(5人) 前回との比較・原因分析<br>車椅子の座面・クッション等の検討  |
| 11. 25      | ハイリスク者の抽出(6人) 前回との比較・原因分析<br>褥瘡発生者3人(入居前1人、入居後2人)<br>新規利用者の褥瘡発生に対する対策(除圧の徹底)<br>入浴後のフットケアの実施検討 |

### 《振り返りと目標》

年2回の健診結果を見て、褥瘡発生リスクを点数化している。ハイリスク者数は年間を通して5～6人で、27年度と変化はない。28年度の褥瘡発生者は3人で、すべて新規利用者であった。1人は入居前から発生しており、皮膚科医師の指示の下、毎日の処置と除圧を徹底し、改善は見られたが、完全治癒までには至っていない。他2人は入居直後に発生したが、除圧等実施しその後治癒した。体位変換は行っていたものの、踵部分の除圧が十分にできていなかったことにより発生した。入居直後は観察を丁寧に行い予防に努めたい。

## (9) 感染予防対策委員会

(目標) 感染予防及び発生時の対応と検討を行う。感染対策に関する職員研修を行う。

| 開催日         | 追加議題  |
|-------------|---|
| H28. 06. 30 | 食品の管理の徹底 風邪予防の注意喚起  |
| 09. 29      | インフルエンザ・ノロウイルス感染予防の徹底(加湿、体調管理、食品の管理)<br>爪白癬の対応策検討   |
| 12. 28      | インフルエンザ・ノロウイルス感染予防の徹底(手洗い・うがい・加湿)<br>年末年始の面会者への注意喚起、面会場所の設置<br>新型インフルエンザ等発生時における業務継続計画書作成 |
| H29. 03. 24 | インフルエンザ・ノロウイルス感染ゼロの報告 引き続きの注意喚起<br>角膜潰瘍の利用者2人発生 手拭いたオルの消毒・手洗いの徹底                          |

### 《振り返りと目標》

インフルエンザ、ノロウイルスの感染の発生はなかったが、尿路感染症による入院者が4人、蜂窩織炎を繰り返している利用者が1人いた。感染症研修の内容の見直しを行い、対策を講じていく。

## (10) 医療安全管理委員会

(目標) 医療事故防止の徹底と安全に対する意識啓発、対策検討を行う。

| 開催日         | 追加議題                    |
|-------------|-------------------------|
| H28. 06. 30 | 医療事故4件報告 配薬・服薬の再確認の注意喚起 |

|           |  |
|-----------|--|
| 09.29     | 医療事故 3 件報告 配薬・服薬の再確認の注意喚起<br>胃瘻を造設している利用者の栄養注入中の自己抜去防止の検討                  |
| 12.28     | 医療事故 1 件報告 バルン留置をしている利用者のチューブ抜去予防の検討                                       |
| H29.03.24 | 医療事故 2 件報告 バルン留置をしている利用者のチューブ抜去予防の検討<br>胃瘻を造設している利用者の栄養注入中の自然抜去の原因分析・防止の検討 |

### 《振り返りと目標》

医療事故の件数は 27 年度に比べ 6 件減少したものの、誤薬や配薬のミスが散発している。看護職、介護職連携して、ダブルチェックの徹底を図っているが、ゼロにはならなかった。

また、経管栄養を使用している利用者が 1 人増え、経管栄養チューブに関する事故のリスクが高くなりつつある。今後も身体拘束を行わず、かつ安全に経管栄養注入を行う方法を随時検討していきたい。

### (11) 苦情検討委員会

(目標) 利用者及びその家族からの苦情に対し、迅速、公正かつ適切に解決することを目的とする。

苦情受付件数：0 件 (2 階入口に「ご意見箱」を設置し、随時、苦情を受け付けている)

## [4] その他の会議

### (1) 第三者委員会

第 1 回：平成 28 年 7 月 29 日 11:00～ / 特養ひろた研修室

出席委員：3 人

協議題：施設環境確認、家族の会の協議内容、施設の運営状況、27 年度の苦情受付報告及び事故についての報告等。

意見等：医療事故の誤薬件数が減っていないと指摘があり。看護職と介護職で対策を講じ再発防止に努めていることを説明。他の委員より、「事故件数に関しては増加しているが、事故後の対応で改善できていると思う。薬に関する事故は後発薬等の種類が増えており非常に大変かと思うが、確認を十分にしてもらいたい」と意見がでた。

第 2 回：平成 29 年 3 月 3 日 14:00～ / 特養ひろた研修室

出席委員：3 人

協議題：28 年度上半期の入退居者状況、苦情受付状況及び事故についての報告等。

意見等：7 月に報告した医療事故について、その後の対応状況を報告。委員より「事故件数も減少しており、改善傾向にあるようなので、引き続き予防にしっかり取り組んでほしい」と評価してもらった。また、胃瘻に関する事故について「胃瘻接続チューブにも様々な種類があるので検討してみるのも一つの案ではないか」等の助言をもらう。

## (2) 利用者相談会「いどばた会議」

砥部町介護相談員が施設訪問し、定期開催している。

利用者は、介護相談員に地域の出来事を聞いたり、施設での日々様子を話したりして、毎回楽しみにされている。また、介護相談員には、職員では聞き出すことができない利用者の声を施設に伝えていただき、利用者と職員の心強い橋渡しを担ってもらっている。



| 開催日         | 相談員数 | 相談利用者数 | 開催日         | 相談員数 | 相談利用者数 |
|-------------|------|--------|-------------|------|--------|
| H28. 05. 18 | 3    | 13     | 10. 19      | 3    | 15     |
| 06. 15      | 3    | 20     | 11. 16      | 3    | 17     |
| 07. 21      | 3    | 13     | 12. 21      | 3    | 19     |
| 08. 17      | 3    | 18     | H29. 01. 18 | 3    | 16     |
| 09. 14      | 3    | 14     | 02. 15      | 3    | 15     |

※ 4月及び3月は未実施

### (介護相談員から報告された利用者の声及び質問事項とその対応)

| 報告事項／質問事項  | 対策・理由   |
|--|---|
| H28. 08. 17<br>① 風邪のため別室で過ごしていたが、その間とても退屈だった。<br>② 冷房が効きすぎている。<br>③ 食事の味付けが薄く濃い物が食べたい。 | ① 共有スペースにて過ごしていただくよう、環境整備を実施。<br>② 熱中症予防のため、職員が温度調整を行っていたことを説明。意見のあった利用者の居室は特に日差しが強いため、熱中症になる危険もある。本人と相談の結果、布団・衣類の調整を行い対応する。<br>③ 栄養士に相談し、ひしおを追加対応した。 |
| 09. 14<br>① 自宅に帰りたい。家族に迎えに来てもらいたいが忙しいから来てくれない。   | ① 以前から訴えがあり、家族に相談しているが自宅に帰ることが難しいことを説明。ユニット外食時に家族を招き一緒に食事をしたことを報告。  |
| H29. 01. 19<br>① ショールの端を噛んでいる方がいたが衛生面において大丈夫か？   | ① 空腹を訴えることが多く、そのせいかショールやタオルを噛んでしまう。衛生面に関しては職員も配慮していく。空腹時にはお菓子やおにぎりを提供し対応している。   |

## (3) 家族の会

施設利用者の家族同士の親睦や施設職員との交流により相互理解を深め、施設の運営や介護サービスにおける意見交換や課題解決を行い、サービス内容の向上を図ることを目的とする。また家族の施設行事への積極的参加を促し、入居者の施設生活の質をより良いものとする。

○H28. 04. 23

感謝祭前日準備…11 家族 12 人

○H28. 04. 24

感謝祭屋台運営…11 家族 12 人

○H28. 06. 26

総会…20 家族 22 人、面談 19 家族

○H28. 06. 30

総会予備日…4 家族 5 人、面談 4 家族

※面談が実施できなかった家族については後日、面談を実施

○H28. 11. 13

大掃除…20 家族 24 人

いもたき会…19 家族 23 人



感謝祭での屋台運営と隔年で開催しているフリーマーケットも家族の会の活動として定着してきた。28年度は、27年度のフリーマーケット売上金を施設に寄付し、施設は、その寄付金を購入費用の一部に充て、リクライニング式車椅子を整備した。

## 〔5〕その他の事業

### （1）介護ロボット導入

○事業名：平成28年度砥部町介護ロボット導入支援事業

○導入日：平成29年2月16日

○導入機器：移乗サポートロボット T1-01（富士機械製造株式会社）

○導入目的：介護職2人で介助を行っている利用者を1人で介助することができ、人員不足の緩和ができる。また、移乗介助における介護職員の負担(身体的、精神的)軽減につながる。

利用者の自立支援の促進が期待でき、利用者と介護職員双方の移乗介助時の不安を緩和し、安全性の向上を確保する。

○導入経過：導入にあたり、介護職全員を対象に、メーカー担当者による操作説明研修を実施した。リーダー会にて使用可能な利用者の検討を行った。対象利用者の家族に介護ロボットの使用ねらいを説明し、承諾をいただく。平成29年5月より測定効果の実施を予定している。多職種で連携を図ることにより、安全な移乗を行い、利用者の自立支援につながるよう支援していく。



操作説明研修会の様子

# 3. 在 宅 部 門

## 〔1〕 指定居宅介護支援事業所ひろた

### 【平成 28 年度目標の評価】

#### (1) 利用者の自立と QOL の維持、向上を目指したケアのプログラム作り

利用者によってリハビリ意欲がそれぞれ違い、様々なサービス希望が増えてきている。年齢層も 64 歳から 101 歳と幅が広がっており、比較的若い年齢の方は在宅で生活を続けていくために必要な訪問リハビリや通所リハビリサービスの選択と意欲が高い。逆に高齢になるにつれて、リハビリより地域の方との交流希望が高く、積極的なリハビリにつながりにくい傾向がある。砥部町、松山市等の訪問系のサービス事業者の参入が増えてきており、サービス選択や利用回数の幅も広がりつつある。

希望に応じたサービスを調整することにより介護度が改善されるケースもあった。

#### (2) 個々の生活状況に合わせたケアのプログラム作り、支援

独居で軽度の認知症、末期がん等以前は少なかった病状の方が増えてきている。本人、家族の希望を聞き、柔軟に対応を行った。在宅で看取りを行った末期がんの方が 2 人いたが、医療、介護サービス、家族と連携を行い自宅にて穏やかに看取ることができた。家族も安心して看取ることができたと満足されていた。

#### (3) できるだけ住み慣れた家、地域に住み続けられる支援

病状や老々介護により自宅での生活が困難なケースも見られたが、認知症になっても独居で生活が継続できているケースもある。家族や地域住民、介護サービス事業者と連携を取り、柔軟に対応できれば、認知症等の病状も比較的安定して在宅での生活が継続できるように感じる。見守りのある住宅や、日常生活で少しの手伝いがあれば在宅での生活が続けられるような方が徐々に増えてきている。受け皿的サービスに限られており、今後の広田地区の課題となるように思える。

## (1) 運営状況

### 【利用状況推移】

( ) 介護予防

|      | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月        | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月        | 平均            |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 利用人数 | 34<br>(7) | 33<br>(7) | 32<br>(7) | 33<br>(5) | 30<br>(7) | 34<br>(7) | 35<br>(8) | 33<br>(6) | 34<br>(6) | 34<br>(6) | 32<br>(6) | 29<br>(7) | 32.7<br>(6.5) |

※ 27 年度月平均利用人数 28.3 人 (7 人) 27 年度比 15.5%増

単位：人

## (2) 事業内容

【契約利用件数】 ( ) は 27 年度比

| 地 区    | 契約者数    | 平均介護度 |
|--------|---------|-------|
| 総 津    | 15 (+3) | 2.0   |
| 玉 谷    | 10 (-2) | 2.6   |
| 高 市    | 3 (-3)  | 1.0   |
| 満 穂    | 4 (±0)  | 2.5   |
| 多居谷    | 3 (+1)  | 2.5   |
| 仙 波    | 8 (±0)  | 2.3   |
| 中野川    | 5 (+1)  | 1.8   |
| 広田地区以外 | 2 (-1)  | 4.5   |
| 合 計    | 50 (-1) | 2.4   |

※契約は行っているが、サービスの利用にながらなかつた方は 9 人いた。

入院し亡くなった方・・・3 人

退院後施設入居となった方・・・3 人

長期入院継続中の方・・・1 人

(医療的処置必要であり家族希望にて長期入院)

サービス利用なし・・・2 人

※介護予防・サービス利用なし含まず

【介護度別利用実人数】 平均要介護度：1.7 (27 年度：2.3) 平成 29 年 3 月 31 日現在

|    | 要支援 |   | 要介護 |   |   |   |   | 合計     |
|----|-----|---|-----|---|---|---|---|--------|
|    | 1   | 2 | 1   | 2 | 3 | 4 | 5 |        |
| 男性 | 1   | 1 | 7   | 2 | 5 | 0 | 1 | 17(-5) |
| 女性 | 1   | 4 | 6   | 3 | 2 | 2 | 1 | 19(-3) |

( ) は 27 年度比

【サービス利用数】 平成 29 年 3 月 31 日現在

| 利用サービス | 人数 | 割合 (%) |
|--------|----|--------|
| 1 種類   | 13 | 36.1   |
| 2 種類   | 18 | 50.0   |
| 3 種類   | 4  | 11.1   |
| 4 種類以上 | 1  | 2.8    |
| 合 計    | 36 |        |

【サービス利用の多い組み合わせ】

1 種類 通所介護 3 件 短期入所 3 件

2 種類 通所介護+福祉用具貸与 5 件

3 種類 通所介護+福祉用具貸与+短期入所 2 件

4 種類 通所介護+福祉用具貸与+短期入所+訪問介護 1 件

※介護予防含む

27 年度は通所介護をベースにショートステイや福祉用具貸与と似通ったサービスの組み合わせが多く見られていた。28 年度は訪問看護や通所リハビリの希望があり、リハビリ意欲のある利用者が増えている。それによって介護度が改善されるケースがある。

【福祉用具レンタル】 利用者数 17 人 (内要支援 3 人)

○利用品目 ※ ( ) 内は人数

電動ベッド (4) 床ずれ予防マットレス (2) 車椅子 (4) 車椅子用クッション (2)

手すり (10) 歩行器 (3) 歩行補助杖 (1) スロープ (2)

### (3) 苦情受付

受付件数：0 件

### (4) 地域連絡会

(参加者) 砥部町保健師、砥部町国保診療所(医師、看護師)、砥部町包括支援センター職員、砥部社協訪問介護、特養ひろた生活相談員、砥部デイ生活相談員、居宅介護支援専門員  
(開催場所) ひろた交流センター研修室  
(開催日時) 毎月 第4金曜日 13:30～  
(協議事項) サービス担当者会議、ケース検討、各機関連絡事項、その他

## 〔2〕 たちばなの家じゃんけんぽん

### 【平成 28 年度目標の評価】

#### (1) 職員全員がコスト意識を持ち、運営改善を達成する

新規利用者の獲得を最優先目標として掲げ、居宅介護支援事業所のマップや事業所案内リーフレットを作成し、5～6月で松山市内の居宅介護支援事業所 171 事業所を訪問し広報活動を行った。訪問状況を共有し、問い合わせには職員全員が対応できるようにした。その結果、新規事業所や紹介が中断していた事業所から 7 人の新規利用につながった。現在も毎月 50～60 件の事業所を継続訪問している。

利用者の状態に合わせて、家族、担当の介護支援専門員と連携し、利用時間や利用日の見直しを行った。12 月からは目標稼働率の 60%以上で推移し、運営改善の兆しが見えている。また、地域交流イベントである「ひろた野菜市」の定期開催に加え、新たに編みかご作り教室を企画したことで、地域住民との交流もさらに広がり、地域での認知度も上がっている。また、職員全員で経費削減を心掛けて取り組む一方、運営の効率化を図るための話し合いを定期的に持ち、意見を出し合った。

#### (2) 利用者の情報・ニーズを把握し、個別プランや要望に対応したケアを提供する

利用者の希望や意見を十分に聞き取りし、興味のある行事やレクリエーションの提案に努めた。個々にあったケアを目指し、外出を希望する方とそうでない方に分かれて行事を行う等の工夫や希望に応じた利用時間の調整、利用曜日の変更等柔軟に対応して、利用者や家族の要望に応えるよう努めたが、要望が多岐に渡り、それらすべてに応えることができないケースもあった。

また中には、担当者会議に出席し、利用者の希望や必要なケアを家族や担当の介護支援専門員に伝えてプランに取り入れてもらい、全体で統一したケアを行えたことで利用者の身体状態の改善が見られたケースもあった。

#### (3) 施設内外の研修やイベントに参加し、職員の資質の向上を図る

外部研修に 1 人参加したが、内容を全員で共有することや個々の資質の向上につなげることは不十分であった。施設内研修も時間が取れず、テキスト形式での個別学習と在宅ケア委員会内の研修だけに終わったことから、研修の方法や時間の確保が課題として残った。29 年度は独自の研修等を計画的に行い、事業所全体の質の向上に努めたい。

## (1) 運営状況

28年度より水・土を定休日とし、週5日間の運営に変更

定員 10人                      28年度稼働率・・・56.8% (通所介護+介護予防：258日稼働)

27年度稼働率・・・36.8% (通所介護+介護予防：362日稼働)

### 【通所介護】

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 利用実人数 | 12 | 11 | 11 | 12 | 11 | 10 | 10  | 12  | 14  | 14  | 14  | 14  | 145   |
| 利用延人数 | 92 | 88 | 87 | 84 | 95 | 92 | 91  | 81  | 96  | 110 | 121 | 133 | 1,170 |

※ 27年度延利用人数 1,180人(362日稼働)

単位：人

※ 平均年齢 84.9歳                      ※ 平均要介護度 2.5

### 【介護予防通所介護】

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 利用実人数 | 1  | 2  | 2  | 2  | 3  | 3  | 5   | 5   | 4   | 4  | 4  | 4  | 39  |
| 利用延人数 | 8  | 18 | 17 | 18 | 26 | 27 | 37  | 35  | 37  | 27 | 25 | 23 | 298 |

※ 27年度延利用人数 153人(362日稼働)

単位：人

※ 平均年齢 79.2歳                      ※ 平均要支援度 1.5

### 【介護度別利用実人数】平成29年3月31日現在

|       | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 利用実人数 | 2    | 2    | 3    | 2    | 5    | 2    | 2    | 18 |

単位：人

### 【介護度別利用延人数】

|        | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計   | 月平均回数 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 要支援1   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 8    | 28   | 2.3   |
| 要支援2   | 8    | 18   | 17   | 18   | 26   | 27   | 33   | 31   | 33   | 23   | 21   | 15   | 270  | 22.5  |
| 要介護1   | 22   | 31   | 36   | 36   | 50   | 36   | 35   | 35   | 22   | 25   | 14   | 20   | 362  | 30.1  |
| 要介護2   | 20   | 20   | 20   | 18   | 19   | 28   | 26   | 18   | 39   | 29   | 24   | 25   | 286  | 23.8  |
| 要介護3   | 17   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 2    | 11   | 34   | 59   | 63   | 186  | 15.5  |
| 要介護4   | 4    | 5    | 4    | 4    | 1    | 4    | 5    | 4    | 13   | 12   | 12   | 13   | 81   | 6.7   |
| 要介護5   | 29   | 32   | 27   | 26   | 25   | 24   | 25   | 22   | 11   | 10   | 12   | 12   | 255  | 21.2  |
| 合計     | 100  | 106  | 104  | 102  | 121  | 119  | 128  | 116  | 133  | 137  | 146  | 156  | 1468 | 122.3 |
| 稼働率(%) | 47.6 | 46.0 | 49.5 | 46.3 | 55.0 | 54.0 | 58.1 | 55.2 | 60.4 | 68.5 | 73.0 | 70.9 |      | 56.8  |

単位：人

## (2) 事業内容

| 月  | 日     | 行事名                | 場所          |   |
|----|-------|--------------------|-------------|---|
| 04 | 4・5   | お花見                | 奥道後、石手      |    |
|    | 15    | パン作り               |             |   |
|    | 22    | 園芸                 |             |   |
|    | 24    | ひろた開園 15 周年記念感謝祭参加 | 特養ひろた       |   |
| 05 | 06    | うどん作り              |             |   |
|    | 10    | 外食                 | 餃子の王将 南久米店  |   |
|    | 13    | 外出                 | フジグラン松山、太陽市 |   |
|    | 15    | 外食                 | 餃子の王将 南久米店  |   |
|    | 27    | ショッピング             | 高島屋         |   |
| 06 | 02    | ショッピング             | ジョープラ       |   |
|    | 03    | 散歩                 | 道後商店街       |   |
|    | 07    | 外食                 | 大黒屋 道後店     |   |
|    | 12    | 外食                 | ココス 久万の台店   |   |
| 07 | 01    | 外出                 | 太陽市         |   |
|    | 03    | 七夕飾り               |             |   |
|    | 16・24 | 外食                 | イオン店内 かんざし  |   |
| 08 | 02    | おやつ作り              | イオン 松山店     |   |
|    | 9     | 脳トレ                |             |   |
|    | 11    | 外食                 | ガスト 東本店     |   |
|    | 16    | 外食                 | すし水軍 樽味店    |   |
| 09 | 11    | 外食                 | コメダ珈琲 久米店   |  |
|    | 15    | 防災訓練               |             |   |
|    | 20    | 外食                 | コメダ珈琲 久米店   |   |
|    | 22    | ミニミニ運動会            |             |   |
| 10 | 02    | 脳トレ                |             |   |
|    | 13    | 公園散策               | 石手川緑地公園     |   |
|    | 16    | 砥部町社協フェスタ          | 砥部町中央公民館    |   |
|    | 25    | 遠足                 | 東温市(母恵夢、利楽) |   |
|    | 28    | 愛・民家連運動会           | コープえひめ 朝生田店 |   |
| 11 | 04    | ショッピング             | ダイキ、ジョープラ   |   |
|    | 07    | スポーツレク(風船バレー)      |             |   |
|    | 11    | 外食                 | サントキキ 東本店   |   |
|    | 13    | 外食                 | かつれつ亭 松前店   |   |
|    | 20    | スポーツレク(バウンドボウリング)  |             |   |

|    |                             |  |  |   |
|----|-----------------------------|--|--|---|
| 12 | 01<br>05<br>13<br>20<br>27  | おやつ作り<br>干し柿作り<br>クラフト制作(英字新聞バッグ)<br>ぎょうざ作り<br>餅つき |  |  |
| 01 | 5・6<br>07<br>09<br>13<br>22 | 初詣<br>正月遊び<br>脳トレ<br>外食<br>外食                      | 井手神社<br><br>道頓堀 久米窪田店<br>北斗 駅前店          |   |
| 02 | 02<br>03<br>09<br>14<br>24  | 恵方巻き作り<br>椿神社参拝、豆まき<br>外食<br>外食<br>外出              | 椿神社<br>道頓堀 久米窪田店<br>天井てんや フジ重信店<br>ジョープラ |  |
| 03 | 03<br>09<br>10<br>24        | 雛飾り<br>外食<br>ミニ運動会<br>外食                           | 天井てんや フジ重信店<br><br>すし水軍 樽味店              |   |

### (地域交流イベント)

28年度は広報活動として毎月イベントを行うことを目標にした。

27年度から奇数月に行っている広田地区農家や独居友の会ひろた会員の協力による「ひろた野菜市」は、常連の方から開催日時や品目の問い合わせも多い人気の催しとなった。開催時刻より早く訪れる方も多く、毎回楽しみにしてもらっている。

偶数月には、その時々に応じて、趣向を凝らしたイベントを開催した。6月には、外部講師による講演会「おいでなもし～昔懐かし遊びの会へ～」を開催して、回想法を基に認知症予防研修を行った。参加者には「昔を思い出しながら楽しく学ぶことができた」と喜んでもらった。

8月には、駐車場に屋台を設置し、「夏の集い」を行った。広寿会理事も協力して焼きとうもろこし、カレー、やきそば等を作り、地域住民との交流を深めた。

また、クラフトテープで作る「編みかご作り」は利用者にとどまらず、ご近所の方にも大人気で、大物や難易度の高い作品に挑戦する方も出てきた。

12月に行っている餅つきは、ご近所の方にも恒例行事として定着し、家族で参加してくれる方も多い。今後も継続して実施していきたい。



### (3) 事故報告

#### ① 件数

事故報告書・・・2件

《危険度3》・・・簡単な処置や治療を要した（消毒、ガーゼ保護、湿布） 2件

ヒヤリハット・・・10件

《危険度0》・・・事故を未然に防ぐことができた 3件

《危険度1》・・・事故を未然に防ぐことはできなかったが、バイタルサインを含め異状は確認されなかった 7件

#### ② 内容

|                   |   |                  |   |
|-------------------|---|------------------|---|
| バランスを崩して転倒しかける    | 4 | バランスを崩して転倒       | 4 |
| トイレのファンレストテーブルに接触 | 2 | 入浴時洗身中、足の爪が取れかける | 1 |
| 衝立が倒れかかり、頭に当たる    | 1 |                  |   |

#### ③ 原因

|        |   |            |   |
|--------|---|------------|---|
| 職員の不注意 | 2 | 確認不足       | 3 |
| 見守り不十分 | 6 | 靴が不適切（ブーツ） | 1 |

#### ④ 件数の推移

| 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 15件    | 15件    | 10件    | 10件    | 12件    |

#### ⑤ 分析

事故2件は介助中の事故で、職員の確認不足が原因と思われる。事故を予測した対応が今後求められる。

ヒヤリハットは、歩行状態が不安定な利用者であり、バランスを崩して転倒、若しくは転倒しかけるケースがほとんどとなっている。見守り中であり、未然に防げたケースと間に合わなかったものの怪我につながらずに済んだケースであった。利用人数が増えてきた1月以降にヒヤリハットが増えてきており、リスクを予測したケアが必要になっている。

### (4) 防災訓練

○ 実施日：平成28年9月15日（木）13：30～14：00

○ 参加者：利用者：6人（全員参加）

職員：5人

○ 消防署の立ち会い なし

○ 南側の縁側からの避難を実施

#### 《評価》

今回初めて南向き縁側からの避難訓練を行った。事前に職員間で避難誘導方法等を検討することにより事故もなくスムーズに実施できた。利用者が在宅生活を送る上で安全に避難する方法と一緒に学んでいきたい。



## (5) 苦情受付

受付件数：2件

| 苦情受付日       | 内容  | 結果   |
|-------------|---|--|
| H28. 12. 23 | 送迎時、利用者宅前の道路に停められず、近くの空き地に駐車。隣家に了承をもらうためインターホン鳴らすが出て来られず。10分後戻った際に、無断駐車は困るとの指摘を受ける。 | すぐに謝罪に伺い、以後駐車しないことを約束した。<br>後日、近くの寺の駐車場での乗降を許可いただく。            |
| H29. 03. 02 | 利用者の体調不良を連絡してくれるのは良いが、SNSで業務連絡するのはいかがなものか。  | 携帯に連絡あれば履歴が残るため、確認次第折り返し連絡をいただけることとなる。以後SNSを使用した連絡はしないことを約束した。 |

## (6) 運営推進会議

日 時：平成 28 年 10 月 18 日（火）14：00～15：00

参加者：地区民生委員 2 人、地域包括支援センター職員 1 人、利用者の家族 1 人  
法人施設長、たちばなの家管理者、たちばなの家生活相談員

活動状況報告に対しては、「利用者や家族の要望に細やかに対応できている」、「地域イベントに地域の方が熱心に参加して交流の場となっている」等の評価をいただいた。

要望・助言として、「運営推進会議に町内会長の参加を働きかける(今回欠席)」、「近隣 4 施設の活動内容や特徴を知りたい」、「日々の活動を見る機会や良さを伝える広報活動が重要」との意見があった。今回初めての運営推進会議だったが、客観的な立場から助言や課題をもらう良い機会となった。

## (7) 在宅ケア委員会

(参加者) 施設長、部長、在宅部主任、たちばなの家職員

(主な協議事項) 担当より連絡・報告 ケース検討 実績報告

| 開催日         | 協議項目                                       |
|-------------|--|
| H28. 04. 15 | 28 年度アクションプランの共有 居宅介護支援事業所訪問先の共有と連携 広報活動計画 |
| 05. 27      | 27 年度決算報告 野菜市等地域交流イベント計画 6 月イベント計画         |
| 06. 24      | 接遇面の改善 職員のコミュニケーション 8 月イベント計画              |
| 07. 22      | 体験者の未利用の原因分析 新規利用者のアセスメント 口腔ケア・口腔体操実施      |
| 08. 26      | 稼働率アップ検討 夏の集いの評価 地域交流イベント(編みかご作り)計画        |
| 10. 04      | 送迎時の安全確認 総合事業の導入の計画 経費削減の取り組み 環境整備         |
| 10. 21      | 下期の成長対話 アクションプランの実施 利用日数増加の分析              |
| 11. 22      | 過誤返還の計画 収支見込報告・経費節減 遠足の実施報告                |
| 12. 20      | 整理整頓状況 下期利用者増報告 効率的な会議の進行についての取り組み         |

|           |   |
|-----------|---|
| H29.01.24 | 稼働率アップの評価 業務分担状況報告 29年度アクションプランの検討          |
| 02.21     | 利用者のお薬リストの活用 書類関係のチェック体制 吐物処理の研修実施          |
| 03.21     | 4月からの法改正への対応 29年度必要物品の予算化 29年度のアクションプランについて |

### 〔3〕砥部町デイサービスセンター（砥部町委託事業）

#### 【平成28年度目標の評価】

##### （1）一日でも長く在宅生活を続けられる支援

脱水予防のため、利用中の水分800cc摂取を目標に掲げ、飲み物の種類を増やしたり、摂取困難な利用者には寒天を勧めたりと工夫を行った。来所時に微熱がある方や覚醒状態が悪い方にも利用中に水分を勧めることで熱が下がり、覚醒状態が良くなる等水分摂取の重要性が実感できた。利用者や家族にも水分摂取の必要性を伝え、継続した支援を行いたい。

リハビリでは、評価表を作成して、立位保持(片足立ち)時間や歩行距離・速度・姿勢等を定期的に測定することで、本人にリハビリの効果を実感してもらった。それにより、意欲の向上と下肢筋力アップにつながり、安定した歩行と充実した生活を送ることができるようになったケースが見られた。

また、独居生活の方も多いため、体調不良時はもちろん、状態の変化を家族や介護支援専門員に報告した。「丁寧に看てもらえるので安心です」と評価してもらったケースも多かった。

##### （2）笑顔あふれるデイ『楽しかった』と思えるデイ

週に一度は楽しい目玉行事やレクリエーションを企画し、利用回数の少ない方や休みがちな利用者には行事案内のチラシを配布する等、1人でも多くの利用者にデイサービスに来てもらえるよう働きかけた。

また、晴天時はドライブに出掛けたり、中庭での青空カフェを開催したりと季節を感じてもらおう企画も取り入れた。地域柄、野菜を持参する利用者もあり、その野菜を使って、利用者と一緒に副菜作りをすることで会話も弾み、楽しい時間を提供できたと感じる。「1人で家にいたらしゃべることもないのに、ここでは笑うことばかりで楽しい」と笑い声が絶えず、家族からも「デイサービスを利用するようになってから、おかげで元気になった」と評価していただいた。

#### （1）運営状況

定員 20人 稼働率・・・71.4%（介護＋介護予防＋総合事業）

##### 【通所介護】

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計   |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 利用実人数 | 27  | 27  | 28  | 29  | 26  | 26  | 27  | 26  | 25  | 23  | 22  | 22  | 308  |
| 利用延人数 | 235 | 252 | 238 | 236 | 262 | 227 | 220 | 221 | 233 | 179 | 192 | 212 | 2707 |

※ 27年度延利用人数 2537人 27年度比 6.7%増

単位：人

※ 平均年齢 87.2歳 ※ 平均要介護度 2.3

【介護予防通所介護】

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 利用実人数 | 16 | 16 | 15 | 13 | 15 | 14 | 13  | 11  | 12  | 11 | 11 | 11 | 158 |
| 利用延人数 | 91 | 96 | 90 | 74 | 87 | 73 | 71  | 67  | 72  | 67 | 69 | 76 | 933 |

※ 27年度延利用人数 869人 27年度比 7.3%増

単位：人

※ 平均年齢 85.5歳 ※ 平均要支援度 1.6

【総合事業】

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 利用実人数 | 0  | 0  | 1  | 1  | 1  | 0  | 1   | 1   | 2   | 3  | 4  | 4  | 18 |
| 利用延人数 | 0  | 0  | 4  | 4  | 1  | 0  | 4   | 4   | 8   | 10 | 14 | 17 | 66 |

※ 平均年齢 85.6歳

単位：人

【介護度別利用実人数】

平成29年3月31日現在

|       | 事業対象者 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計  |
|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 利用実人数 | 4     | 3    | 8    | 11   | 3    | 6    | 1    | 1    | 37 |

単位：人

【介護度別利用延人数】

|        | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計         | 月平均人数 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------------|-------|
| 事業対象者  | 0    | 0    | 4    | 4    | 1    | 0    | 4    | 4    | 8    | 10   | 14   | 17   | 66         | 5.5   |
| 要支援1   | 34   | 35   | 32   | 24   | 31   | 28   | 25   | 20   | 15   | 15   | 11   | 10   | 280        | 23.3  |
| 要支援2   | 57   | 61   | 58   | 50   | 56   | 45   | 46   | 47   | 57   | 52   | 58   | 66   | 653        | 54.4  |
| 要介護1   | 62   | 81   | 71   | 77   | 87   | 87   | 93   | 86   | 85   | 67   | 76   | 81   | 953        | 79.4  |
| 要介護2   | 60   | 60   | 59   | 51   | 53   | 44   | 36   | 23   | 29   | 25   | 24   | 14   | 478        | 39.8  |
| 要介護3   | 90   | 86   | 86   | 71   | 78   | 75   | 76   | 87   | 86   | 68   | 74   | 97   | 974        | 81.1  |
| 要介護4   | 8    | 8    | 9    | 4    | 5    | 3    | 1    | 5    | 10   | 0    | 9    | 10   | 72         | 6     |
| 要介護5   | 15   | 17   | 13   | 33   | 39   | 18   | 14   | 20   | 23   | 19   | 9    | 10   | 230        | 19.1  |
| 合計     | 326  | 348  | 332  | 314  | 350  | 300  | 295  | 292  | 313  | 256  | 275  | 305  | 3706/308.8 |       |
| 稼働率(%) | 77.6 | 79.0 | 75.4 | 74.7 | 76.0 | 68.1 | 70.2 | 66.3 | 71.1 | 64.0 | 68.7 | 66.3 | 71.4       |       |

単位：人

## (2) 事業内容

### 【通所介護】

| 月  | 日     | 行事名            | 場所                    |  |
|----|-------|----------------|-----------------------|--|
| 04 | 01    | お花見            | デイサービスホール<br><br>銚子ダム |   |
|    | 06    | 100歳表彰(砥部町長来所) |                       |  |
|    | 13    | ぎょうざ作り         |                       |  |
|    | 14    | お花見            |                       |  |
|    | 28    | お菓子作り(わたがし)    |                       |  |
| 05 | 02    | 山菜ご飯作り         |                       |  |
|    | 13    | 春野菜料理作り        |                       |  |
|    | 18    | おやつ作り(たこやき)    |                       |  |
| 06 | 06    | 梅ジュース作り        | なかやまフラワーハウス           |  |
|    | 08    | 外出(あじさい鑑賞)     |                       |  |
|    | 14    | 誕生会            |                       |  |
|    | 30    | おやつ作り(ホットケーキ)  |                       |  |
| 07 | 06    | たこ飯作り          | 福祉センター                |  |
|    | 07.18 | おやつ作り(かき氷)     |                       |  |
|    | 15    | 防災訓練           |                       |  |
|    | 20~29 | 七夕飾り作り         |                       |  |
| 08 | 17    | 夏まつり           | デイサービスホール             |  |
|    | 22    | そうめん流し         | デイサービスホール             |  |
| 09 | 08    | たこやきパーティー      |                       |  |
|    | 26    | 敬老会            |                       |  |
|    | 22.28 | おやつ作り(おはぎ)     |                       |  |
| 10 | 07    | 秋刀魚の会          | 特養ピロティ                |  |
|    | 17    | 外出             | 長曾池                   |  |
|    | 18    | 外出             | なかやまフラワーハウス           |  |
|    | 19    | おやつ作り(お好み焼き)   |                       |  |
|    | 25    | 誕生会            |                       |  |
|    | 26    | 防災訓練           | 福祉センター                |  |
|    | 28    | 秋季大運動会         |                       |  |
| 11 | 15    | やきいも           | 廣瀬神社                  |  |
|    | 22    | 外出(紅葉観賞)       |                       |  |
|    | 23    | 回転寿司           |                       |  |
|    | 28    | おやつ作り(どら焼き)    |                       |  |
|    | 29    | おやつ作り(かきもち)    |                       |  |

|    |       |                 |       |  |
|----|-------|-----------------|-------|--|
| 12 | 07    | 独居老人友の会ひろたとの交流  | 特養ひろた |   |
|    | 09    | たくあん作り          |       |  |
|    | 13.26 | 鍋パーティー(支援ハウス合同) |       |  |
|    | 21    | 広田小学校交流会        |       |  |
|    | 22    | クリスマスケーキ作り      |       |  |
|    | 23    | クリスマスランチ        |       |  |
|    | 28    | もちつき            |       |  |
|    | 30    | 忘年会             |       |  |
| 01 | 18    | おやつ作り(いちご大福)    |       |  |
| 02 | 02    | おやつ作り(たこやき)     | 中山町   |  |
|    | 03    | 節分豆まき           |       |  |
|    | 09    | 漬物作り            |       |  |
|    | 21    | ドライブ            |       |  |
|    | 28    | おやつ作り(ベビーカステラ)  |       |  |
| 03 | 02    | おやつ作り(豆いり)      | 中山町   |  |
|    | 17    | 栗ご飯作り           |       |  |
|    | 22    | 春の遠足            |       |  |
|    | 29    | 誕生会             |       |  |
|    | 30    | 蒸しいも作り          |       |  |

### 【地域・ボランティア交流】

| 月  | 日  | 活動内容             | 団体および個人名   |   |
|----|----|------------------|--|---|
| 04 | 24 | ひろた開園 15 周年記念感謝祭 | 特養ひろた  |   |
| 05 | 12 | おはなしかい           | 砥部町立図書館・広田保育所                                    |   |
| 06 | 09 | 一ノ宮先生の健康講話       | 一ノ宮孝司氏   |   |
| 07 | 07 | おはなしかい           | 砥部町立図書館・広田保育所                                    |   |
| 09 | 01 | おはなしかい           | 砥部町立図書館・広田保育所<br>松尾勉氏                            |  |
|    | 26 | ツトム松尾マジックショー     |  |   |
| 10 | 06 | おはなしかい           | 砥部町立図書館・広田保育所                                    |   |
| 11 | 03 | 演芸ボランティア         | おとっと一座<br>砥部町立図書館・広田保育所<br>広田保育所・育児サークル・地域<br>住民 |  |
|    | 10 | おはなしかい           |  |   |
|    | 11 | 三世代交流大運動会        |  |   |

|    |    |          |                    |  |
|----|----|----------|--------------------|--|
| 12 | 07 | 演芸ボランティア | 椿の会                |  |
| 01 | 12 | おはなしかい   | 砥部町立図書館            |  |
| 02 | 20 | 高市小学校交流会 | 高市小学校              |  |
|    | 23 | 玉谷小学校交流会 | 玉谷小学校              |  |
| 03 | 02 | おはなしかい   | 砥部町立図書館・広田保育所      |  |
|    | 16 | 演芸ボランティア | アーティストグループ<br>エンゼル |  |

### (3) 事故報告

#### ① 件数

事故報告書・・・5件

《危険度3》・・・簡単な処置や治療を要した(消毒・湿布・皮膚剥離・鎮痛剤の服用) 5件

ヒヤリハット・・・4件

《危険度0》・・・事故を未然に防ぐことができた 0件

《危険度1》・・・事故を未然に防ぐことはできなかったが、バイタルサインを含め異状は確認されなかった 4件

#### ② 内容

|       |   |                |   |
|-------|---|----------------|---|
| 転倒    | 3 | 送迎中車内での座席からの転落 | 1 |
| 送迎ミス  | 1 | 介助中の事故(軽度打撲)   | 1 |
| 独歩で帰宅 | 1 | 貼付薬確認不足        | 1 |
| 送迎車脱輪 | 1 |                |   |

#### ③ 原因

|              |   |          |   |
|--------------|---|----------|---|
| 見守り不十分       | 4 | 確認不足     | 2 |
| マニュアル・ルール不遵守 | 2 | アセスメント不足 | 1 |

#### ④ 件数の推移

|        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 15件    | 11件    | 9件     | 11件    | 9件     |

#### ④ 分析

転倒事故が3件と一番多く見られ、1人の利用者が2度転倒している。日頃から歩行不安定なため移動時付き添うようにしているが、ちょっと目を離した間に発生してしまった。帰宅前の時間帯の事故であるため、利用者の動きを把握すると共に職員同士の声掛けや見守りの体制作りが必要と感じた。

また、送迎中の事故が2件あった。重大な事故につながる可能性があり、個別送迎マニュアルを作成して再発防止を徹底した。

日頃よりヒヤリハット報告書を挙げていくことで、重大事故が予防できる。また、リスクマネジメント研修を開催して職員の意識を高めていきたい。

#### (4) 苦情受付

受付件数：3件

| 苦情受付日       | 内容   | 結果                                    |
|-------------|--|---------------------------------------|
| H28. 07. 13 | 利用者が帰宅時、「診療所で薬をもらう」と1人で診療所に行った。帰宅時間が遅くなり家族が心配して電話あり。 | 予定の変更があれば、迅速に家族に連絡をする。                |
| 07. 25      | 送り時、自宅に着き利用者を乗車させたまま車を方向転換させたところ、脱輪した。               | 送迎時は、安全な場所に駐車、方向転換を行う。個別送迎マニュアルを作成する。 |
| 08. 03      | 連絡ノートに記録が綴られていない。内容と事実が違う。家族連絡欄に検印がない。               | 記録の整合性に努めると共に、確実に連絡ノートを作成し返却する。       |

#### (5) 在宅ケア委員会

(参加者) 施設長、部長、在宅部主任、砥部デイ職員

(主な協議事項) ケース・業務検討、各部署・委員会より連絡

| 開催日         | 協議項目                |
|-------------|---------------------|
| H28. 04. 27 | 業務の見直し              |
| 05. 24      | 送迎車両損傷原因分析と今後の対応策   |
| 06. 23      | レクリエーション内容の検討       |
| 07. 28      | 苦情原因分析と今後の対応策       |
| 08. 24      | 環境整備、業務改善           |
| 09. 23      | 業務改善                |
| 10. 20      | 身体機能維持向上につながるリハビリ実施 |
| 11. 25      | 感染予防対策              |
| 12. 21      | 車両点検管理の徹底           |
| H28. 01. 26 | 事故原因分析と今後の対応策       |
| 02. 22      | 28年度事業計画評価          |
| 03. 22      | 29年度事業計画            |

## 〔4〕砥部町地域支援事業（砥部町委託事業）

### （1）転倒予防教室

目的：転倒を予防し、骨折等により要介護状態にならないようにする。

- 実施日：平成28年10月13日（木）14：00～15：00
- 講師：一ノ宮 孝司 氏（理学療法士）
- 参加住民：9人
- 場所：砥部町高齢者生活福祉センター
- 内容：転倒原因及び予防対策の講話と簡単な運動



#### 《評価》

「か（感動）き（興味）く（工夫）け（健康）こ（恋）のあなたらしい生き方を」「好きなことだけをやり嫌なことは忘れる」「感動が人を生き生きさせる」等の講話。転倒事故は、屋外よりも屋内、特に自宅での発生が最多という分析データがあるとのこと。理学療法士の長年のキャリアと知識が詰まった、日常生活に役立つ楽しい講話で、好評だった。

反省点として、地域の方への広報活動を行ったが、農繁期と重なったことで参加が思わしくなく、今後の検討課題となる。29年度は、各地区の回覧板での広報活動を取り入れていくことも検討していく。

### （2）認知症予防教室

目的：楽しみながら身体を動かすことで認知機能の低下を抑制し、住み慣れた地域で生活を続けられるよう啓発支援していく。

- 実施日：平成28年6月22日（水）14：00～15：20
- 講師：河原学園 非常勤講師 藤田 典子 氏
- 参加住民：8人
- 場所：砥部町高齢者生活福祉センター
- 内容：『昔なつかしい遊びとレクリエーション』



#### 《評価》

童謡を歌いながらの体操・歌遊び、イラスト連想ゲーム等実施した。講話を聞くのとは違い、五感と身体を使ったレクリエーションであり、皆積極的に参加していた。参加者から「楽しかったです。ありがとうございました。みんなが笑顔だったね～」と好評だった。

### (3) 地域住民グループ支援事業

目的：地域や世代間の交流を図ることにより、高齢者の生活意欲の向上を目指す。



ぶどう狩り(内子町 富岡ぶどう園)  
平成 28 年 8 月 26 日 (金) 参加者：13 人



三世代交流大運動会  
平成 28 年 11 月 11 日 (金) 参加者：20 人



高市小学校交流会  
平成 29 年 2 月 20 日 (月) 参加者：5 人



玉谷小学校交流会  
平成 29 年 2 月 23 日 (木) 参加者：6 人

### (4) いきいき見守り配食サービス

目的：65 歳以上の独居高齢者等で食事の調理が困難な希望者に、バランスのとれた食事を提供すると共に定期的な安否確認を行う。

○利用状況

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均/合計    |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----------|
| 利用者数  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5   | 5   | 5   | 5  | 4  | 5  | 4.9/59   |
| 延利用回数 | 41 | 42 | 45 | 41 | 40 | 46 | 40  | 44  | 44  | 32 | 19 | 27 | 38.4/461 |

《評価》

28 年度は週 3 回配食希望の方があり対応した。年明けより入院等を理由に、提供回数が減っている。個々の状況にあった配食サービスが提供できるような工夫を今後検討していく。

### 〔5〕 支援ハウス (砥部町委託事業)

#### (1) 運営状況

定員 10 人

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 入居人数 | 8  | 8  | 8  | 8  | 8  | 8  | 8   | 8   | 8   | 8  | 8  | 8  |

単位：人

## (2) 行事報告

| 月  | 日  | 内容               | 場所        |
|----|----|------------------|-----------|
| 04 | 01 | お花見              | デイサービスホール |
|    | 24 | ひろた開園 15 周年記念感謝祭 |           |
| 07 | 15 | 防災訓練             | 福祉センター    |
| 08 | 22 | そうめん流し           | デイサービスホール |
| 10 | 07 | 秋刀魚の会            | 特養ピロティ    |
|    | 23 | 地方祭              |           |
|    | 26 | 防災訓練             | 福祉センター    |
| 11 | 11 | 三世代交流大運動会        | デイサービスホール |
|    | 23 | 回転寿司             | デイサービスホール |
| 12 | 25 | クリスマス会           | 和室        |



※ 砥部デイや特養ひろたの催し物に随時参加

# 4. 会議等

## 〔1〕運営会

事業運営、各事業所の課題検討、実績報告等話し合いを行う。

(参加者) 施設長、部長、居宅管理者、たちばなの家管理者、砥部デイ生活相談員、  
特養ひろた生活相談員、介護主任、看護主任、管理栄養士

(開催日) 毎月第3月曜日 17:00～

(主な協議事項) 各部署からの報告・連絡

| 開催日         | 協議事項等   |
|-------------|---|
| H28. 04. 11 | 成長支援制度導入による目標設定 事業報告準備 時間管理向上研修                         |
| 05. 23      | 人事  |
| 06. 20      | 人事 介護の知識見直し 聖カタリナ大学就職説明会参加 報告書改善                        |
| 07. 18      | ターミナル診断時期見極め  |
| 08. 22      | 実習生受け入れ 看護部会発足 正規職員試験 喫煙について                            |
| 09. 19      | ケアプラン研修 車両の運行記録   |
| 10. 17      | 辞令交付 看護部会開催 防災訓練 外出時の費用について                             |
| 11. 21      | 運転マナー徹底 車両チェック実施 社会福祉法人の制度改正                            |
| 12. 19      | 利用者外出時のガソリン代について 介護福祉機器等助成申請 29年度事業計画<br>スキルチェック実施 定款変更 |

|           |   |
|-----------|---|
| H29.01.16 | 人事 共有フォルダ利用について   |
| 02.16     | 介護ロボット導入・説明会実施 防災委員会 事業計画 実習生受け入れ<br>アクションプラン 29年度予算検討 社会福祉法人制度改革説明 |
| 03.14     | 人事 アクションプランの変更 防火管理者の交代   |

## 〔2〕職員会

施設運営に関する職員間の情報共有を行う。

(参加者) 全職員

(開催日) 毎月1週目 16:30～

(主な協議事項) 行事予定の連絡 各部署からの連絡事項

| 開催日       | 参加人数 | 協議事項等   |
|-----------|------|---|
| H28.04.01 | 18   | 辞令交付 時間有給休暇の導入 給与規程の変更 理事会報告                              |
| 05.02     | 20   | 勤怠管理 互助会会計報告 成長支援制度運用開始                                   |
| 06.01     | 19   | 人事 環境整備 監事監査報告 理事会報告 会計監査報告                               |
| 07.01     | 19   | 人事 食事介助注意月間 人権の花贈呈式報告                                     |
| 08.01     | 21   | 人事 実習生受け入れ 温度調節 処遇改善報告 安全運転喚起<br>勤怠管理 正規職員試験              |
| 09.01     | 19   | 環境整備 利用者の体調管理 職場体験学習受け入れ<br>成長支援制度面談                      |
| 10.03     | 16   | 辞令交付 人事 モーニングケアの徹底 ナイスアイデア賞発表<br>防災訓練検討 年末調整説明 成長支援制度成長対話 |
| 11.02     | 19   | 感染予防注意喚起 社会福祉法人の制度改革 防災訓練実施 人事                            |
| 12.01     | 17   | 感染症予防注意喚起 安全運転注意喚起 環境整備 ナイスアイデア賞発表                        |
| H29.01.04 | 18   | 年頭あいさつ 人事 年度末予算有効活用 29年度事業計画案の立案                          |
| 02.01     | 22   | 感染症予防・換気の徹底 成長支援制度 社会福祉地域公益活動勉強会<br>実習生受け入れ 介護ロボット導入      |
| 03.01     | 24   | 防災点検 緊急時対応ターミナルケア 人事                                      |

## 〔3〕広報委員会

広報紙「広寿」の編集発行を中心に、法人および事業所の情報発信に努めていく。

(参加者) 各部門で決定した職員

《振り返りと課題》

28年度は、第33号(平成28年8月)、第34号(平成29年1月)を発行し、施設利用者や家族、地域住民、そして近隣施設等関係機関へ配布した。

発行回数を増やし、各事業所の取り組み内容等の情報発信に努めたい。



## ホームページやブログを活用した情報発信

日常の様子をタイムリーに伝える手段として有効活用を努め、情報発信をしていく。

- 広寿会ホームページ

<http://www.koujukai-hirota.com/>

- ブログ 「ほのぼの♪ひろた日記」

「たちばな便り じゃんけんぽん」



ブログ「ほのぼの♪ひろた日記」

### 《振り返りと課題》

法人全体で発行する「広寿」は2回の発行であったが、たちばなの家が独自発行する「たちばな便り じゃんけんぽん」は毎月発行し、利用者家族や居宅介護支援事業所から評価をいただいた。「ほのぼの♪ひろた日記」は更新が滞っている。離れて暮らす家族にも利用者の様子を知っていただくことができる有効な手段なので積極的に活用し、情報発信をしていきたい。

## 〔4〕防災委員会

防災に関する知識を養い、その対策全般に関する検討および実行をする。

(参加者) 施設長、部長、防火管理者、居宅管理者、砥部デイ生活相談員、特養ひろた生活相談員、介護主任、看護主任、管理栄養士

| 開催日         | 協議事項                           |
|-------------|--------------------------------|
| H28. 07. 15 | 第1回防災訓練の反省 防災マニュアル見直し 事業所の防火対策 |
| H28. 11. 21 | 第2回防災訓練の反省 防災マニュアル変更説明         |

### ① 防災訓練等の実施状況

消防署の立ち合い指導の下、初期消火や通報等の行動を再確認した。日没後に可能な限り照明を落とした中での訓練やレスキューシートによる2階から1階への救助訓練等、より実践的な訓練実施に努めた。

| 年月日         | 訓練の名称及び内容   |  |
|-------------|---|--|
| H28. 07. 15 | 第1回 防災訓練<br>(通報訓練、避難訓練、消火訓練)<br>※火災想定<br>※初期消火訓練は、特養ひろた・砥部デイ合同で実施   | <br>初期消火訓練            |
| H28. 10. 26 | 第2回 防災訓練<br>(初動対応訓練、通報訓練、避難訓練、消火訓練)<br>※地震発生後の火災想定(特養ひろたは夜間想定のため、日没後に実施)<br>※レスキューシートによる救助訓練(特養ひろた)<br>※初期消火訓練は、特養ひろた・砥部デイ合同で実施 | <br>レスキューシートを使用した救助訓練 |

② 平成 28 年度病院及び高齢者福祉施設防火安全対策研修会

○日時：平成 29 年 2 月 15 日（水）13：30～16：30

○場所：伊予消防署

○参加職員：特養ひろた介護支援専門員、砥部デイ介護職

○研修内容：講義…過去の火災発生状況、火災発生時の対応について

実技…避難困難者の搬送方法

火災対応訓練（通報、初期消火、避難誘導）

体験訓練（濃煙体験、消火器取扱い、SP放水見学）

《研修に参加して》

近隣の医療施設、福祉施設から関係職員が参加した。専門的立場からの指導・助言、そして具体的な講義があった。また、実際に濃煙時の状態に参加し、貴重な体験ができた。この体験を職場内に伝え、緊急時の対応に生かしていきたい。

〔5〕給食委員会

「食＝命」をテーマに、より良い食の提供を施設職員、厨房委託業者職員共に取り組む。

（参加者）委託業者、施設長、部長、特養ひろた生活相談員、砥部デイ生活相談員、管理栄養士（主な協議事項）利用者の食事摂取状況や料理の味付け、献立内容等

| 開催日         | 協議項目                               |                 |
|-------------|------------------------------------|-----------------|
|             | 特養ひろた                              | 砥部デイ            |
| H28. 04. 18 | 日々の食事の感想、指摘<br>ソフト食について 感謝祭について    | 日々の食事の指摘        |
| 05. 19      | ソフト食について 祝い膳の計画                    | 日々の食事の指摘        |
| 06. 17      | 日々の食事の感想、指摘 行事食の計画<br>ソフト食について     | 特になし            |
| 07. 19      | 日々の食事の指摘 行事食の計画                    | 日々の食事の感想        |
| 08. 24      | 日々の食事の指摘 祝い膳の計画<br>ソフト食について 行事食の感想 | 日々の食事の感想、指摘     |
| 09. 27      | 日々の食事の指摘 行事食の計画<br>メニューについての提案     | 日々の食事の感想        |
| 10. 26      | 日々の食事の指摘 行事食の感想、計画                 | 日々の食事、行事食の感想    |
| 11. 29      | 日々の食事、行事食の感想、指摘<br>行事食の計画          | 行事食の感想          |
| 12. 12      | 日々の食事の感想、指摘 行事食の計画                 | 日々の食事の感想、行事食の計画 |
| H29. 01. 25 | 日々の食事の感想、指摘<br>感謝祭について             | 日々の食事の指摘        |
| 02. 24      | 日々の食事の感想 行事食の感想、計画                 | 特になし            |

|       |  |                         |
|-------|--|-------------------------|
| 03.20 | 祝い膳の感想、指摘、計画<br>感謝祭について<br>29年度の事業計画について | 日々の食事の指摘<br>食器の取り扱いについて |
|-------|--|-------------------------|

## 行事食

### 【施設部門】

| 月  | 日  | 行事                | 献立内容   |
|----|----|-------------------|--|
| 04 | 01 | お花見               | ちらし寿司・から揚げ・八幡巻き・玉子焼き・鱈の漬け焼き<br>菜の花の辛子和え・オレンジ・桜餅・すまし汁   |
|    | 24 | 開園 15 周年記念<br>感謝祭 | にぎり寿司・おにぎり・天ぷら焼きそば<br>やきとり・うどん・デザート                     |
| 05 | 31 | 祝 100 歳 祝い膳       | 巻き寿司・そら豆と生姜の天ぷら・じゃがいもの煮付<br>キャベツのじゃこ和え・そうめん汁・二色羊羹  |
| 06 | 15 | いも掘り              | きゅうりの酢の物・じゃがバター  |
|    | 27 | 手打ちうどん            | うどん・おにぎり・さつまいもの天ぷら・酢の物・梅酒寒天  |
| 07 | 22 | 祝い膳               | 巻き寿司・やきなす・鶏の塩麴焼き・ひじき豆腐揚げ<br>揚げ浸し・すまし汁・プリンアラモード   |
|    | 29 | 土用の丑の日            | うな井・きのこのおろし和え・赤だし・ヨーグルト和え  |
| 08 | 06 | 居酒屋               | おにぎり・たこ焼き・フランクフルト・枝豆・とうもろこし<br>そうめん・から揚げ・餃子  |
|    | 23 | そうめん流し            | おにぎり・鶏のから揚げ・やきなす・枝豆・竹輪の磯辺揚げ<br>玉子焼き・付け合せ・ぶどう   |
| 09 | 29 | 祝い膳               | 巻き寿司・ふろふき大根・かつお和え・うぐいす豆<br>から揚げ・すまし汁・ぶどうゼリー  |
| 10 | 07 | 秋刀魚の会             | 秋刀魚・おにぎり・鶏のから揚げ<br>ピーナッツ和え・出し巻き玉子<br>天ぷら・梨            |
| 11 | 13 | 家族の会              | おにぎり・いもたき・天ぷら・フルーツ盛り合わせ  |
|    | 24 | 回転寿司              | にぎり寿司 (サーモン・<br>マグロ・穴子・エビ・玉子)<br>ほうれん草の和え物<br>赤だし・プリン  |
| 12 | 23 | クリスマスランチ          | バターロール・シーフードグラタン・鶏のから揚げ<br>パンプキンポタージュ・ごまプリン  |

|    |    |       |  |
|----|----|-------|--|
|    | 24 | おやつ作り | クリスマスケーキ                                   |
|    | 28 | 餅つき   | お餅バイキング・炊き合わせ・ゆかり和え・ごまプリン                  |
| 01 | 01 | お節料理  | 刺身・三点盛り・酢の物・炊き合わせ・いわしの梅煮<br>赤だし・マンゴープリン    |
| 02 | 03 | 節分    | 巻き寿司・太刀魚の蒸し浸し・白菜のゆず和え・赤だし<br>チョコレートケーキ・節分豆 |
| 03 | 03 | ひなまつり | ちらし寿司・天盛り・刺身・煮しめ・菜の花の和え物<br>チョコレートケーキ・すまし汁 |

### 【在宅部門】

| 月  | 日  | 行事     | 献立内容   |
|----|----|--------|--|
| 04 | 01 | お花見    | ちらし寿司・から揚げ・八幡巻き・玉子やき・鱈の漬けやき<br>菜の花の辛子和え・オレンジ・桜餅・すまし汁 |
|    | 13 | 食事作り   | 餃子   |
| 05 | 2  | 食事作り   | 山菜ご飯   |
|    | 18 | おやつ作り  | たこやき   |
|    | 31 | 祝い膳    | 巻き寿司・そら豆と生姜の天ぷら・じゃがいもの煮付<br>キャベツのじゃこ和え・そうめん汁・二色羊羹    |
| 06 | 06 | おやつ作り  | 梅ジュース・梅ジャム   |
|    | 16 | 食事作り   | じゃがバター   |
|    | 27 | 手打ちうどん | うどん・おにぎり・さつまいもの天ぷら・酢の物・梅酒寒天                          |
|    | 30 | おやつ作り  | ホットケーキ   |
| 07 | 06 | 食事作り   | たこ飯  |
|    | 22 | 祝い膳    | 巻き寿司・やきなす・鶏の塩麴やき・ひじき豆腐揚げ<br>揚げ浸し・すまし汁・プリンアラモード       |
|    | 29 | 土用の丑の日 | うな井・きのこのおろし和え・赤だし・ヨーグルト和え                            |
| 08 | 22 | そうめん流し | おにぎり・鶏のから揚げ・やきなす・枝豆・竹輪の磯辺揚げ<br>野菜入り玉子やき・ぶどう          |
| 09 | 08 | おやつ作り  | たこやき   |
|    | 28 | おやつ作り  | おはぎ  |
|    | 29 | 祝い膳    | 巻き寿司・ふろふき大根・かつお和え・うぐいす豆<br>から揚げ・すまし汁・ぶどうゼリー          |
| 10 | 07 | 秋刀魚の会  | 秋刀魚・おにぎり・鶏のから揚げ・ピーナッツ和え<br>出し巻き玉子・天ぷら・梨              |
|    | 19 | おやつ作り  | お好みやき  |
| 11 | 23 | 回転寿司   | にぎり寿司（サーモン・マグロ・穴子・エビ・玉子）<br>ピーナッツ和え・赤だし・抹茶ケーキ        |

|    |    |          |   |
|----|----|----------|---|
|    | 28 | おやつ作り    | どらやき  |
| 12 | 13 | 忘年会      | 寄せ鍋・トマト鍋                                    |
|    | 22 | おやつ作り    | クリスマスケーキ                                    |
|    | 23 | クリスマスランチ | バターロール・シーフードグラタン・鶏のから揚げ<br>パンプキンポタージュ・ごまプリン |
|    | 26 | 忘年会      | 寄せ鍋・キムチ鍋                                    |
|    | 28 | 餅つき      | お餅バイキング・炊き合わせ・ゆかり和え・ごまプリン                   |
| 01 | 18 | おやつ作り    | いちご大福                                       |
| 02 | 02 | おやつ作り    | たこやき  |
|    | 03 | 節分       | 巻き寿司・太刀魚の蒸し浸し・白菜のゆず和え・赤だし<br>チョコレートケーキ・節分豆  |
| 03 | 02 | おやつ作り    | 豆いり   |
|    | 03 | ひなまつり    | ちらし寿司・天盛り・刺身・煮しめ・菜の花の和え物<br>チョコレートケーキ・すまし汁  |
|    | 17 | 食事作り     | 栗ご飯   |

#### 《振り返りと課題》

28年度はソフト食研修にも参加し、素材を生かした調理法で、色や形を素材そのままの状態を提供できるように工夫を凝らしている。さらにソフト食の質の向上を目指し、厨房委託業者と連携しながら進めていきたい。



## 5. 研修等

### 〔1〕施設実習等受入状況

| 期間                     | 活動内容           | 団体及び個人名 | 人数 |
|------------------------|----------------|---------|----|
| H28. 08. 11～<br>09. 07 | 社会福祉施設援助技術現場実習 | 聖カタリナ大学 | 2  |
| H29. 02. 15～<br>03. 14 | 社会福祉施設援助技術現場実習 | 聖カタリナ大学 | 1  |

## 〔2〕施設内研修

| 開催日                   | 研修名                  | 担当者名              |
|-----------------------|----------------------|-------------------|
| H28. 05. 02           | 倫理及び法令遵守             | 松下 ひとみ            |
| 05. 26<br>05. 31      | 接遇                   | 西岡 真由美            |
| 06. 01                | 食中毒                  | 松本 真理             |
| 07. 27<br>07. 29      | 認知症ケア                | 富岡 享              |
| 08. 01                | 事故防止                 | 門田 佑介             |
| 08. 23<br>08. 31      | 摂食ケア                 | 藤岡 早苗             |
| 09. 01                | 身体拘束・虐待              | 二宮 幸栄             |
| 10. 11<br>10. 14      | ターミナルケア              | 門田 佑介             |
| 10. 18<br>10. 21      | ケアプラン                | 原田 賢一             |
| 11. 02                | 感染予防【インフルエンザ・ノロウイルス】 | 上谷 千代             |
| 11. 10<br>11. 18      | 褥瘡予防                 | 上谷 千代             |
| 12. 22<br>12. 23      | 事故防止                 | 二宮 幸栄             |
| H29. 01. 20<br>02. 14 | 排泄ケア                 | 山田 香代子<br>日野林 アユ子 |
| 02. 26<br>02. 28      | 移動・移乗                | 藤岡 早苗             |
| 03. 01                | 防災                   | 福岡 和典             |
| 03. 24<br>03. 27      | ターミナルケア              | 原田 賢一             |

